

平成29年度版

# 札幌の観光

---

TOURISM OF SAPPORO

札幌市

SAPPORO



## 目 次

### 第 1 章 札幌市の観光への取り組み

1	平成 29 年度観光・M I C E 推進部の事業概要	1
2	平成 29 年度経済観光局観光・M I C E 推進部の機構・職員数	10
3	平成 29 年度予算の概要	11
4	トピックス	12

### 第 2 章 観光客の入り込み状況

1	平成 28 年度の動向	13
2	観光客の入込状況	14

### 第 3 章 宿泊施設

1	宿泊調査の概要	22
2	宿泊施設の状況	23
3	宿泊施設利用状況	24
4	外国人の宿泊状況	26
5	修学旅行生の宿泊状況	30
6	定山溪地域の宿泊状況	32

### 第 4 章 イベントとコンベンション

1	札幌でのイベント開催状況	37
2	札幌での M I C E 開催状況	47

### 第 5 章 参考資料

1	観光施設の利用状況	48
2	定期観光バス利用者数	50
3	北海道さっぽろ「食と観光」情報館・ 北海道さっぽろ観光案内所利用者数	51
4	札幌発着航空路線	52
5	気象概況	55
6	札幌観光のあゆみ	56
7	平成 29 年度イベントカレンダー	59

# 第 1 章 札幌市の観光への取組

## 1 平成 29 年度観光・MICE 推進部の事業概要

各事業の詳細については、【 】内に記載している各担当係までお問い合わせください。

<お問い合わせ先>

札幌市経済観光局観光・MICE 推進部観光・MICE 推進課

電話 011-211-2376

### ○観光客の受け入れ環境整備事業

#### (1) 観光案内所の運営管理【受入担当】

来札客に各種観光情報を提供するため、市内に観光案内所を設置しています。常設の案内所のほか、観光シーズンやイベントに合わせて設置する案内所があります。

また、外国人来札客に対しての観光情報提供場所として、国際観光振興機構（日本政府観光局：JNTO）の認定による「外国人観光案内所」（下記注）があります。

※注 カテゴリー 1：何らかの方法での英語対応、地域の案内を提供

カテゴリー 2：英語対応可能なスタッフが常駐、広域の案内を提供

#### 〔案内所一覧〕

名 称	概 要
北海道さっぽろ観光案内所 (カテゴリー 2)	所在地：中央区北 6 西 4 JR 札幌駅 1 階西側コンコース 定休日：年中無休 営業時間：8:30～20:00 電話番号：011-213-5088
大通公園観光案内所	所在地：中央区大通西 3 丁目 開設期間：春～秋季のみ 平成 29 年は 4/24～10/31 まで開設 定休日：開設期間中は無休 営業時間：9:30～17:30 (4・5 月、9・10 月) 9:00～18:00 (6～8 月) 電話番号：なし
定山溪観光案内所	所在地：南区定山溪温泉東 3 丁目 定休日：年末年始 (12/29～1/3) 営業時間：9:00～17:00 電話番号：011-598-2012
札幌国際プラザ (カテゴリー 1)	所在地：中央区北 1 西 3 札幌 MN ビル 3 階 定休日：日祝、年末年始 営業時間：9:00～17:30 電話番号：011-211-3678
雪まつり観光案内所	所在地：中央区大通西 6・9 丁目 開設期間：雪まつり会期中のみ 平成 29 年は 2/5～2/12 まで開設予定 定休日：雪まつり会期中無休 営業時間：9:00～22:00 電話番号：なし
大通情報ステーション	所在地：地下鉄南北線「大通駅」コンコース横 (出口 5 番) 定休日：年末年始 (12/29～1/3) 営業時間：10:00～20:00 ※日・祝祭日は 19:00 まで U R L： <a href="https://www.sapporo-info.com/">https://www.sapporo-info.com/</a> 携帯電話用 URL： <a href="https://www.sapporo-info.com/sp/">https://www.sapporo-info.com/sp/</a>

(2) **観光マップ制作【受入担当】**

来札客の円滑な周遊をサポートするためのツールとして、中心部及び広域マップに主な観光施設を掲載した「さっぽろ観光マップ」を発行し、市内各案内所等で配布しています。日本語の他、英語・中国語（簡体字・繁体字）・韓国語・タイ語版があります。

(3) **観光案内板の管理【受入担当】**

来札客の利便性を図るために、211 基の観光案内板を設置しています。表示言語は、日本語・英語・中国語（簡体字・繁体字）・韓国語の4言語です。また、ピクトグラム（絵文字表記）などユニバーサルデザインの採用にも努めています。

(4) **都心部観光バス待機場の設置【受入担当】**

観光バスで訪れた観光客が街なかを見学している間、バスが路上駐車をしなくても済むように、札幌市は観光バス専用の待機場を設置しています。

所在地：中央区南8条西2丁目

〔平成28年度利用台数27,872台〕

利用時間：24時間（入出庫は7:00～22:00）

利用料金：1,000円/時間（24時間最大4,000円）

※平成29年9月30日までは無料時間帯（8:30～21:00）あり

収容台数：30台

その他、観光バスの路上駐車対策として、夏冬繁忙期（夏季：平成29年7月25日～平成29年8月31日、冬季：平成30年1月20日～平成30年2月28日）において都心部の整理等業務を実施し、待機場の利用を促しています。

(5) **公衆無線LAN環境整備【受入担当】**

外国人観光客のニーズが高い地下鉄主要16駅や大通公園、円山動物園、定山溪温泉エリア等の他、主要なスポーツ施設（札幌ドーム、どうぎんカーリングスタジアム、大倉山ジャンプ競技場等）において、公衆無線LAN（Sapporo City Wi-Fi）を運用しています。

また、札幌を訪れる外国人旅行者の利便性向上のため、市内事業者が無料公衆無線LAN（Free Wi-Fi）を設置する際の初期費用を補助しています。

(6) **北海道・さっぽろ観光情報プラザ（どさんこ旅サロン）**

首都圏での観光情報の発信の場として、北海道と札幌市が連携し、札幌市東京事務所内において北海道・札幌市の観光PRを行っています。

○おもてなし推進事業【受入担当】

(1) **観光ボランティアの運営**

大通公園観光案内所や北海道さっぽろ観光案内所、雪まつり観光案内所で観光案内を行う市民ボランティアの活動を支援しています。

登録数は193名（男76名・女117名）、平均年齢は64.6歳であり、活動は交代制となっています（平成29年7月現在）。

(2) **札幌おもてなし委員会**

まち全体のおもてなし向上を目的として、観光関連団体（経済団体、観光関連事業者、都心部商店街、市民ボランティア、行政など）と連携・協力して設立した「札幌おもてなし委員会」の運営を行っています。大規模コンベンション等でのおもてなしや観光関連事業者の情報共有・ネットワーク化を行い、おもてなしのレベルアップを図っていきます。

## ○観光情報の発信

### (1) ホームページの運営管理

#### ア) 観光情報サイト「ようこそさっぽろ」の運営管理【観光魅力づくり担当】

札幌の公式観光情報サイトとして「ようこそさっぽろ」を公開しています。

このサイトは、交通機関や観光施設等の基本情報に加え、季節のイベントや新たな札幌の魅力を紹介する特集記事など、バラエティに富んだ観光情報を提供しています。日本語のほか、英語・中国語（簡体字・繁体字）・韓国語・タイ語・インドネシア語版があります。

ようこそさっぽろ <http://www.sapporo.travel>

#### イ) 札幌いんふお運営事業【受入担当】

スマートフォンやタブレットPC等に対応した観光アプリケーションソフトウェア「札幌いんふお」を運営し、札幌の魅力あるタイムリーな情報を日本語、英語、中国語（簡体字・繁体字）、ハングル、タイ語の多言語で提供しています。観光情報のほか、位置情報を利用して、目的地やユーザー周辺の情報を提供するなど、国内外の観光客の札幌滞在、周遊を促進します。

### (2) 観光メールマガジンの配信【観光魅力づくり担当】

札幌観光の旬の魅力を広く発信するため、国内外の旅行会社の方々や観光関連会社の方々、一般の方々などを対象に毎月観光メールマガジンを配信しています。平成28年5月より英語・中国語（簡体字・繁体字）・韓国語・タイ語・インドネシア語版の配信を始めました。

[平成29年7月現在の配信登録数 日本語版約2,650件 外国語版約980件]

札幌の観光行政(バックナンバー紹介)

[http://www.city.sapporo.jp/keizai/kanko/mail\\_magazine/mail\\_magazine.html](http://www.city.sapporo.jp/keizai/kanko/mail_magazine/mail_magazine.html)

### (3) 観光情報共有メーリングリストの管理運営【観光魅力づくり担当】

季節情報（桜開花情報、紅葉情報など）や各種イベント情報等の観光関連情報について、観光案内所や市内ホテル関係者等で共有するためのメーリングリスト「観光情報ネット」を運営しています。

### (4) 観光写真ライブラリー【観光魅力づくり担当】

企業等が札幌の観光ガイドブックやパンフレット制作を行う際に必要となる市内の観光スポット等の写真を保有しており、ホームページ上での無料ダウンロードサービスを行っています。[平成29年7月現在 約5,200枚保有]

観光写真ライブラリー

<http://www.sapporo.travel/sightseeing.photolibrary/>

### (5) Twitter（ツイッター）【観光魅力づくり担当】

Twitterにおいてイベントの告知をはじめとした観光情報の発信を行っています。

[平成29年7月現在のフォロワー数 約55,000人]

札幌市観光・MICE推進部@sapporo\_tourism(Twitterアカウント)

[http://twitter.com/sapporo\\_tourism](http://twitter.com/sapporo_tourism)

### (6) Facebook（フェイスブック）【観光魅力づくり担当】

Facebookにおいて、日本語版と英語版で写真を交えて札幌市内及び近郊の観光情報等の発信を行っています。

ようこそさっぽろ～札幌市の観光案内(日本語版)

<http://www.facebook.com/sapporocity>

Welcome to Sapporo(英語版)

### ○藻岩山施設の運営・管理【観光魅力づくり担当】

藻岩山の観光施設について、より多くの市民・観光客に楽しんでいただけるよう施設管理や、各種イベントの充実を図っています。

### ○観光資源発掘・魅力創出事業【観光魅力づくり担当】

多様な切り口による観光資源の創造に伴う新たなマーケットの創出と消費行動の拡大、リピーターの増大、関連産業の充実を図ります。

#### (1) さっぽろ美食ツーリズム推進事業

観光客に対して「美食」の情報を発信するだけでなく、食や観光関連事業者に対しても多様な切り口でアプローチすることで、札幌の美食という新たな観光資源の磨き上げを行い、更なる魅力向上を図ります。

#### (2) 道産食材を活かした観光活性化事業

北海道・札幌でしか味わえない食の魅力を観光資源としてプロモーションを行い、誘客促進を図ります。

#### (3) アート・スポーツツーリズム推進連携事業

アート及びスポーツ関連の観光資源を活用した新たな観光コンテンツの開発・観光商品化・情報発信を行います。

#### (4) さっぽろ観光魅力創出事業（夜間観光魅力創出事業・外国人観光客誘致促進事業）

先進的な事業に取り組む民間事業者等に対し、補助金を交付し、夜間観光資源の創出や外国人観光客の誘致促進を図ります。

#### (5) 鴨々川・中島公園エリア観光魅力アップ事業

昔ながらの街並が残る、日本的な歴史を感じられる鴨々川・中島公園エリアの魅力を再発掘し、観光資源として独自の価値を創出・発信することで観光客満足度の向上と誘客促進を図ります。

#### (6) 札幌夜景観光推進事業

平成 27 年 10 月に「日本新三大夜景都市」に認定された札幌の夜景の魅力（標高の異なる俯瞰視点場の豊富さ、歴史のある冬季夜間イベントの存在）を発信し、夜景観光を軸とした夜間の周遊促進及び夜景観光資源を充実させます。

### ○国内外へ向けた観光プロモーション事業

#### (1) 国内プロモーション事業

札幌の魅力を伝え、来札意欲を喚起させるため、一般消費者へのプロモーション事業や旅行会社等を対象とした商談会・視察会を実施するほか、北海道新幹線開業を契機としたプロモーション事業など、札幌の魅力を効果的な発信に取り組んでいます。

##### ア) 観光説明商談会・視察会事業【誘致担当】

さっぽろ広域観光圏推進協議会<sup>※1</sup>や道内中核都市観光連携推進協議会<sup>※2</sup>等との連携により、道内外の旅行会社、旅行誌出版社等を対象に視察会を兼ねた観光説明商談会を実施し、札幌を核とした滞在観光や体験観光、周遊観光等の商品造成や各種媒体への露出を促します。

※1 さっぽろ広域観光圏推進協議会 8 ページ参照

※2 道内中核都市観光連携推進協議会 7 ページ参照

##### イ) 国内観光客向け来札キャンペーン事業【誘致担当】

インターネット及びその他媒体を組み合わせた来札キャンペーンを実施し、多く

のエンドユーザーに札幌及び札幌近郊の冬の魅力を発信することで、観光閑散期における道外観光客の誘致と周遊の促進を図ります。

#### ウ) 北海道新幹線開業を契機としたプロモーション事業【誘致担当】

首都圏、東北エリアの旅行会社を対象に、北海道新幹線を利用して来札する旅行商品の造成を促すため、市電1日乗車券のプレゼントなど市電を活用したプロモーションを実施し、来札観光客の増加を図ります。

#### (2) 国際プロモーション事業【誘致担当】

平成28年度の外国人宿泊者数は、209万3千人で過去最多となり、これまでで最多であった平成27年度の191万8千人と比較すると9.2%の増加となりました。

札幌市では、さらなる外国人観光客の増加を図るため、現地での観光プロモーションや国際旅行博覧会への出展、招請事業などにより、札幌の観光情報の提供や魅力の発信を行っています。

今後とも国ごとのマーケット情報を踏まえて、札幌の魅力を効果的に伝えられるプロモーションを検討します。

#### ア) 現地プロモーション事業

アメリカ、ドイツ、タイ等を対象に、公募型プロポーザルによる事業を行います。

#### イ) 国際旅行博覧会出展事業

旅行関係者や旅行に関心の高い一般市民が集まる場で、観光PRや情報提供を行うことにより、誘客につなげると同時に、来場者からの聞き取りによる市場調査を行います。

29年度出展予定：BITE（中国）、ITF（台湾）、NATAS（シンガポール）、FITフェア（タイ）、トラベルマート（日本）他

#### ウ) 招請事業

札幌の魅力を実際に体験してメディアを通じ広く発信することや、札幌を訪問地とする旅行商品の造成を目的として、TV局、旅行雑誌等のメディアや、旅行会社等の関係者を招請します。

29年度実施予定：中国、韓国、香港、欧米、他

#### ○MICE誘致・支援事業【MICE推進担当】

企業等の会議（Meeting）、報奨旅行（Incentive Travel）、国際会議・学術会議・学会等（Convention）、展示会・イベント（Exhibition/Event）の頭文字を取り、多くの集客交流が見込まれるビジネスイベント等の総称として用いられている「MICE」は、高い経済効果や国際的なブランド力の向上に繋がるものと期待されています。

札幌市では、平成27年4月に、今後5年間のMICE推進の新たな取組の方向性を定めた「札幌MICE総合戦略」を策定しました。

この計画に基づき、札幌市では、公益財団法人札幌国際プラザ・コンベンションビューローがワンストップサービス機能を担いながら、MICE見本市への出展、キーパーソンの招請などの誘致プロモーション、MICE開催のコーディネートや受入の支援、首都圏での情報収集と誘致活動を行っているほか、コンベンションの運営費用にかかる助成金制度やインセンティブツアーへのサポート制度を運用しています。

#### ○PRツールの制作、配布・貸出

札幌の観光の魅力を視覚的にアピールしていくために、広報宣伝物を制作し、配布または貸出を行っています。

#### (1) 観光PR用DVD・映像ライブラリー素材【観光魅力づくり担当】

本市では、観光PR用のDVDを制作しており、様々なPRの機会をとらえて放映や配布を行っています。また、制作時に撮影した映像の一部をライブラリーとし、DVDとともに広く貸し出しています。

貸出物の名称	言語	メディア	備考
「CINEMATIC CITY SAPPORO」	日本語、英語、中国語（簡体字・繁体字）、ハングル	DVD	初版：平成23年度 改訂：平成24年度
「歓迎交響曲 札幌」	日本語、英語、中国語（簡体字・繁体字）、ハングル、タイ語、ロシア語	DVD	初版：平成13年度 改訂：平成25年度 ※ナレーション付き
「Artscape SAPPORO」	日本語、英語、中国語（簡体字・繁体字）、ハングル、タイ語、ロシア語	DVD	初版：平成26年度
「CINEMATIC CITY SAPPORO」 映像ライブラリー素材		DVD[MPEG-2]	解像度 720×480
		テープ[HD-CAM]	解像度 1440×1080
「歓迎交響曲 札幌」、 Artscape 札幌」 映像ライブラリー素材		DVD[MPEG-2]	解像度 720×480
		テープ[HD-CAM]	解像度 1440×1080

札幌市ホームページ「札幌観光PR用映像及び映像ライブラリー素材について」

<https://www.city.sapporo.jp/keizai/kanko/eizo/eizo.html>

ようこそさっぽろ「札幌観光映像」のページ

<http://www.sapporo.travel/learn/movie/>

## (2) 観光PRパンフレット・ポスター【観光魅力づくり担当】

本市では、さまざまな機会をとらえた幅広いプロモーション活動を行うため、観光PRパンフレットとポスターを制作しています。制作したパンフレットやポスターは、全国各地で行われる物産展や各種イベント等で配布、掲出しています。

## ○来札観光客の動向調査・分析、結果についての情報提供【推進係】

### (1) 来札観光客数、外国人宿泊者数の調査

札幌市への来札観光客の入込数や宿泊施設の利用状況などの調査を行い、本書「札幌の観光」やインターネットで公開しています。

札幌の観光行政(観光統計データ)

<http://www.city.sapporo.jp/keizai/kanko/statistics/statistics.html>

### (2) 来札観光客動態調査

来札観光客の動態を明らかにし、今後の観光行政に活用することを目的に、以下の調査を実施しています。

なお、過去の調査結果はホームページで公開しています。

札幌の観行行政(計画・調査レポート)

<http://www.city.sapporo.jp/keizai/kanko/program/program.html>

#### ア) 来札観光客満足度調査

道外からの観光客を対象に、来札観光の満足度、観光消費額、宿泊日数、再訪意向などに関するアンケート調査を実施しています。

#### イ) 外国人観光客動態調査

外国人観光客を対象に、市内での観光行動や満足度などに関するアンケート調査を実施しています。

## ○札幌市観光まちづくりプランの策定【推進係】

札幌市では、平成 25 年度に、観光を通じた豊かなまちづくりを進めるため、「札幌市観光まちづくりプラン」を策定しました。

このプランは、札幌観光の現状分析を行ったうえで、目標像として「産民学官が連携する観光まちづくりの実現」を掲げ、基本的な施策の方向性や優先的に実施すべき重点施策など、平成 34 年度までの 10 年間の観光の取組の方向性を示しています。

なお、観光を取り巻く社会経済情勢の変化に対応するため、統計データの更新や新たな取組の追加を行い、情勢適応型の計画として、柔軟に見直しを行うこととしています。

札幌の観光行政(札幌市観光まちづくりプラン)

<http://www.city.sapporo.jp/keizai/kanko/plan/index.html>

## ○定山溪地区の観光振興【観光魅力づくり担当】

平成 27 年 3 月に策定した「定山溪観光魅力アップ構想」に基づき、定山溪地区のソフト事業の充実や必要なハード整備に向けた取組を行っていきます。

### (1) 定山溪観光客誘致関連

地域が実施するイベントやプロモーションなど来客誘致強化や受入体制の充実を目的とした事業への支援を行います。

### (2) 定山溪集客交流拠点施設等基本計画の策定

定山溪地区の魅力向上を目指し、集客交流拠点施設及び当該施設を核とする各種施設の整備に関する基本計画の策定に向けて、検討を行っています。

### (3) 定山溪観光魅力アップ修景支援事業

定山溪のにぎわい創出に向け、平成 29 年 6 月に策定した「定山溪地区景観まちづくり指針」に基づき、定山溪エリアの特色をいかした魅力的な景観の形成を推進するための支援を行います。

### (4) 定山溪にぎわいプロジェクトの実施

市立札幌開成中等教育学校と協同し、定山溪地区における体験学習の推進を行うことにより、定山溪の魅力向上に取り組むサポーター育成を図ります。

## ○北海道内の魅力を活かした広域連携による周遊、滞在の促進【誘致担当】

札幌市の周辺市町村に広がる大自然を観光資源とした滞在型観光の促進や道内中核都市間において道内外観光客の域内交流を図るなど、北海道の広域的な魅力を活かすために道内自治体間において連携した取組を行っています。

### (1) 道内中核都市観光連携協議会

北海道内の中核都市(函館市・旭川市・釧路市・帯広市・北見市・札幌市)による「道内中核都市観光連携協議会」を平成 23 年 4 月に設立しました。平成 29 年度は、域内交流を目的とした「道内 6 都市集客・周遊プロモーション事業」(6 市の観光施設を巡るクーポンラリーの実施)をはじめ、ツイッターを活用した P R などを行います。

### (2) さっぽろ広域観光圏推進協議会

札幌市中心部などの都市としての魅力と周辺市町村に広がる大自然を観光資源とした札幌圏での滞在型観光を促進するため、周辺市町村や民間事業者と連携して「さっぽろ広域観光圏」を設立しました。「さっぽろ広域観光圏」では、少ない移動時間で都会と自然の両方を満喫できることをメリットとして各種事業を展開しています。平成 29 年度は、道内大手旅行雑誌とタイアップし圏域内のドライブコースや観光情報の発信、

圏域内のグルメや観光施設をめぐるスタンプラリーを実施するほか、協議会が運営するWEBサイト「さっぽろ観光ナビ」を拡充するなどし、圏域内の周遊を促進します。

## ○外国人観光客誘致のための国内広域連携体制の推進【誘致担当】

外国人観光客の更なる増加を図るため、国内の自治体間において広域で連携し、新たな切り口で誘客に取り組んでいきます。

### (1) 日本ラグジュアリートラベルアライアンス

戦略的に海外富裕層の観光客誘致を目指す6自治体（札幌市、石川県、京都府、京都市、奈良市、和歌山県）等が連携し、世界における富裕層訪問先としての日本の確固たるブランド化及び富裕層の誘客拡大を目指し、平成28年4月に設立しました。

平成29年度は、事例研究や情報交換をはじめ、商品造成のための招請事業や富裕層向け旅行商談会への出展などのプロモーションを行います。

### (2) 超広域観光ビジット3連絡会議

互いに観光・文化交流都市協定を結ぶ3自治体（札幌市、松本市、鹿児島市）が連携し、空路を活用した超広域周遊ルート形成を目指して平成28年7月に設立しました。

平成29年度は、ルート商品造成に向け、招請事業や旅行博出展、雑誌を活用した情報発信などのプロモーションやセールス活動を行います。

## ○各種まつりの連絡調整【事業調整担当】

### (1) さっぽろ雪まつり

昭和25年に始まったこのまつりは、札幌を代表する世界的なイベントで、平成30年で69回を迎えます。約200基の雪氷像が市民や観光客を楽しませます。大通・すすきの会場は第69回さっぽろ雪まつりより会期を1日延長し、8日間の開催となります。第68回さっぽろ雪まつりでは、約264万人もの方が来場しました。

### (2) さっぽろライラックまつり

ライラックの開花時期に大通公園で開催。昭和34年に第1回が開かれ平成29年で59回を迎えました。

### (3) YOSAKOIソーラン祭り

平成4年に始まったこの祭りも平成29年で26回を迎え、約188万人の観客が訪れる札幌の初夏を彩る一大イベントです。

### (4) さっぽろ夏まつり

昭和29年に夏の観光名物の新規開拓を目指し誕生。平成29年で64回を迎えました。イベントの中心となっているのが福祉協賛さっぽろ大通ビアガーデンと北海盆踊りで、都市公園で4大ビールメーカーが一同にビアガーデンを開催するのは全国的にも珍しいものです。

### (5) さっぽろオータムフェスト

平成20年度から、札幌の新たな秋のイベントとして開催。平成29年で10回目の開催となります。「北海道・札幌の食」をメインテーマとして、道内各地の旬の食材、ご当地グルメやラーメン、道産のお酒などを提供します。平成28年には、約237万人の方が来場しました。

### (6) さっぽろ菊まつり

昭和38年に菊作り愛好者が増える中、小規模な同好会活動が一本化され、全市的なスケールのイベントとして誕生。平成29年で55回を迎えます。

### (7) さっぽろホワイトイルミネーション

昭和56年に秋の観光シーズンとさっぽろ雪まつりをつなぐイベントとして誕生。平

成29年で37回を迎えます。会場は大通、駅前通及び南一条通の3会場。平成27年度から魅力向上を目的として3年間をかけて、リニューアルを行っています。平成28年度に大通会場では会場を8丁目まで拡大しました。

#### (8) ミュンヘン・クリスマス市 in Sapporo

平成14年にミュンヘン市との姉妹都市提携30周年を記念し、開催され、平成29年で16回を迎えます。会場は大通公園2丁目で、ドイツのクリスマス市にちなんだ物販が行われ、札幌とミュンヘンの国際的な交流の場として市民に親しまれています。

#### ○「札幌コンベンションセンター」の運営管理【MICE推進担当】

国際会議や各種学会等の大規模な会議に対応できる大型コンベンション施設を設置しています。

##### 〔札幌コンベンションセンター〕

所在地	白石区東札幌6条1丁目
電話番号	011-817-1010
開設年月	平成15年6月
構造／延床面積	鉄骨鉄筋コンクリート造、地下1階地上3階／20,309.90㎡
開館時間	午前9時から午後10時まで（休館日 12月29日から翌年1月3日）
管理運営	SORA-SCC共同事業体（指定管理者）
主要施設	大ホール（シアター形式2,500人収容）、特別会議室（シアター形式700人収容） 中ホール（シアター形式600人収容）、小ホール（固定席193人収容） 会議室（15室）、野外展示場、駐車場（475台収容）
敷地面積	41,018.51㎡

(URL) <http://www.sora-scc.jp/>

#### ○「札幌国際ユースホステル」の運営管理【推進係】

来札幌観光客に低額な料金で、安全で快適な宿泊を提供する施設として札幌国際ユースホステルを設置しています。

##### 〔札幌国際ユースホステル〕

所在地	豊平区豊平6条6丁目5番35号
電話番号	011-825-3120
開設年月	平成12年4月
構造／延床面積	鉄筋コンクリート造 地下1階付4階建／1,967.64㎡
定員／利用期間	120人／通年
管理運営	一般財団法人北海道ユースホステル協会（指定管理者）
宿泊料金等	宿泊3,800円（中学生以下3,300円、4歳未満無料）（冷暖房、シーツ料、税込）食事（朝食680円）
敷地面積	918.93㎡

(URL) <http://www.youthhostel.or.jp/kokusai/>

## 2 平成 29 年度経済観光局観光・MICE 推進部の機構・職員数

(平成 29 年 4 月 1 日現在)

局長	部長	課長	係長	係員
経済観光局長	観光・MICE 推進部長	観光・MICE 推進課長	推進係長	3 名
			MICE 推進担当係長	2 名
			施設整備担当係長	
		観光魅力づく り担当課長	観光魅力づくり担当係 長	2 名
			事業調整担当係長	2 名
			シティPR担当係長 (総務局東京事務所シ ティセールス担当係長 兼務)	
		観光誘致・受入 担当課長	誘致担当係長	3 名
			受入担当係長	2 名
		定山溪地区担 当課長 (南区定山溪 出張所長兼務)	定山溪地区担当係長 (南区定山溪出張所次 長兼務)	
		1 名	1 名	4 名
合計職員数 29 名				

上記職員のほか、北海道 JTB に係長職 1 名を派遣し、他自治体より派遣職員を 1 名受け入れている。

### 3 平成 29 年度予算の概要

## 《平成 29 年度観光・MICE 推進部 予算の概要》

予算総額 1,425,460 千円（対前年度予算比 0.5%の増）

#### 観光振興費

・観光事業推進費	90,846 千円	事務経費、観光関連団体への補助
・観光案内所運営費	61,000 千円	札幌駅、大通公園の観光案内所運営
・観光施設運営管理費	45,214 千円	定山溪地区観光関連施設等の維持管理
・観光資源発掘・魅力創出事業費	53,000 千円	夜景や光、食などの魅力を活かした事業の実施
・観光情報発信事業費	34,000 千円	観光サイト及び観光アプリの運営
・観光統計調査事業費	27,000 千円	外国人観光客動態調査など各種調査の実施
・定山溪地区魅力アップ事業費	79,000 千円	定山溪観光魅力アップ構想に基づく各種支援事業の実施
・札幌国際ユースホステル改修事業費	26,600 千円	札幌国際ユースホステルの改修

#### 観光行事等助成費

・観光イベント事業費	23,800 千円	YOSAKOI ソーラン祭り、夏まつり等
・さっぽろおまつフェスト事業費	38,000 千円	北海道・札幌の食をテーマにしたイベントの開催
・さっぽろおまつイルミネーション事業費	74,000 千円	イルミネーション実行委員会への開催補助
・「ミュンヘン・クリスマス市 in Sapporo」開催費負担金	8,000 千円	ミュンヘン・クリスマス市を大通公園で開催
・さっぽろ雪まつり事業費	435,000 千円	実行委員会への補助・大通会場における大雪像制作

#### 集客交流促進費

・国内観光振興事業費	33,000 千円	国内観光客誘致事業の実施
・国際観光誘致事業費	102,000 千円	アジアを中心とした海外からの観光客誘致事業の実施
・おもてなし推進事業費	31,000 千円	観光客に対するおもてなしの推進に係る事業の実施
・広域連携観光振興事業費	16,000 千円	さっぽろ広域観光圏等による周遊促進事業の実施
・観光客受入環境整備事業費	42,000 千円	Wi-Fi 環境整備等の観光客周遊促進事業
・海外シティプロモート推進事業費	39,000 千円	海外における札幌のシティプロモートの実施

#### MICE 推進費

・MICE 推進事業費	156,000 千円	見本市の出展など、MICE 誘致に係る事業の実施
・MICE 施設整備推進費	11,000 千円	MICE 施設整備に係る検討

## 4 トピックス

### ○外国人宿泊者数の増加【推進係】

平成 28 年度における札幌市の外国人宿泊者数は年間 209 万人となり、過去最多を記録した平成 27 年度の年間 191 万人と比較すると 9.2% の増加となりました。

国・地域別に見ますと、韓国からの宿泊者数が前年度比 46.8% 増と大幅に伸びました。

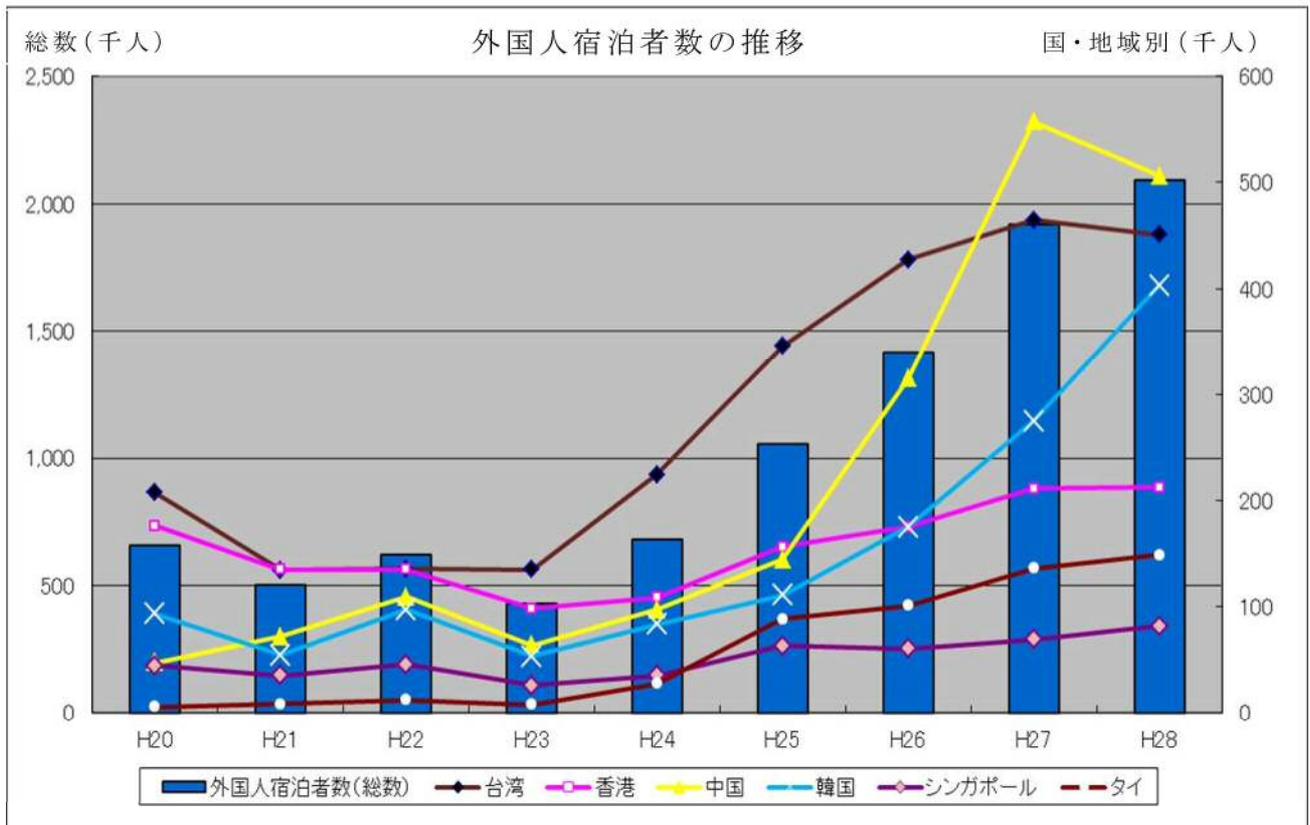
韓国のほか、中国、台湾、香港、タイの上位 5 つの国・地域で外国人宿泊者数の約 82% を占めており、インドネシア、フィリピン、ベトナム、マレーシアといった東南アジアからの宿泊者数も高い伸び率を示しています。

主な増加要因としては、新千歳空港における国際線の新規就航により新たな利用者が掘り起こされたこと、東南アジア諸国でのプロモーション、「Sapporo City Wi-Fi」の整備などの観光客の誘致・受入の推進効果によるものだと考えています。

日本全体での平成 28 年の訪日客数は、年間 2,400 万人を突破しました。国では平成 32 年までに訪日客数年間 4,000 万人達成を新たな目標としています。

札幌市においても、平成 25 年度に策定した『札幌市観光まちづくりプラン』の中で、外国人宿泊者数を平成 34 年度までに年間 157 万人にすることを数値目標としていましたが、平成 29 年度中に新たな目標を設定いたします。

これからも欧米・東南アジア諸国向けや日本人観光客向けの観光客誘致を強化し、更なる外国人宿泊者数の増加を目指していきます。



## 第2章 観光客の入込状況

### 1 平成28年度の動向

#### (1) 概況

平成28年度に札幌を訪れた観光客は1,388万人となり、過去2番目に多い数となりました。

#### <来札観光客数の算出方法について>

札幌市の観光客数は、北海道経済部観光局が策定した「北海道観光入込客数調査要領」に基づき、各交通機関（JR、航空機、貸切バス、路線バス、国道、高速道路）を利用した乗客数等に観光客率※を乗じて算出しています。（観光客数＝乗客数等×観光客率）

平成24年度は、この観光客率の更新を行っており、大幅に増減している箇所があります。

なお、各数字は四捨五入のため、合計が一致しないことがあります。

※観光客率とは、各交通機関で札幌に流入した人数に占める観光客（通勤・通学やビジネスのみを目的とした訪問を除く）の割合です。この観光客率は、JR・航空機・路線バス・乗用車の利用者を対象に行った居住地や来札目的などのアンケート調査の結果を基に算出しています。

## 2 観光客の入込状況

### (1) 来札観光客数の推移

年 度	観光客数 (千人)	前年度比 (%)
14 (2002) 年度	13,251	99.8
15 (2003) 年度	13,683	103.3
16 (2004) 年度	13,302	97.2
17 (2005) 年度	13,323	100.2
18 (2006) 年度	14,104	105.9
19 (2007) 年度	13,781	97.7
20 (2008) 年度	12,995	94.3
21 (2009) 年度	13,014	100.1
22 (2010) 年度	12,605	96.9
23 (2011) 年度	12,165	96.5
24 (2012) 年度	13,041	107.2
25 (2013) 年度	13,559	104.0
26 (2014) 年度	13,416	98.9
27 (2015) 年度	13,653	101.8
28 (2016) 年度	13,880	101.7

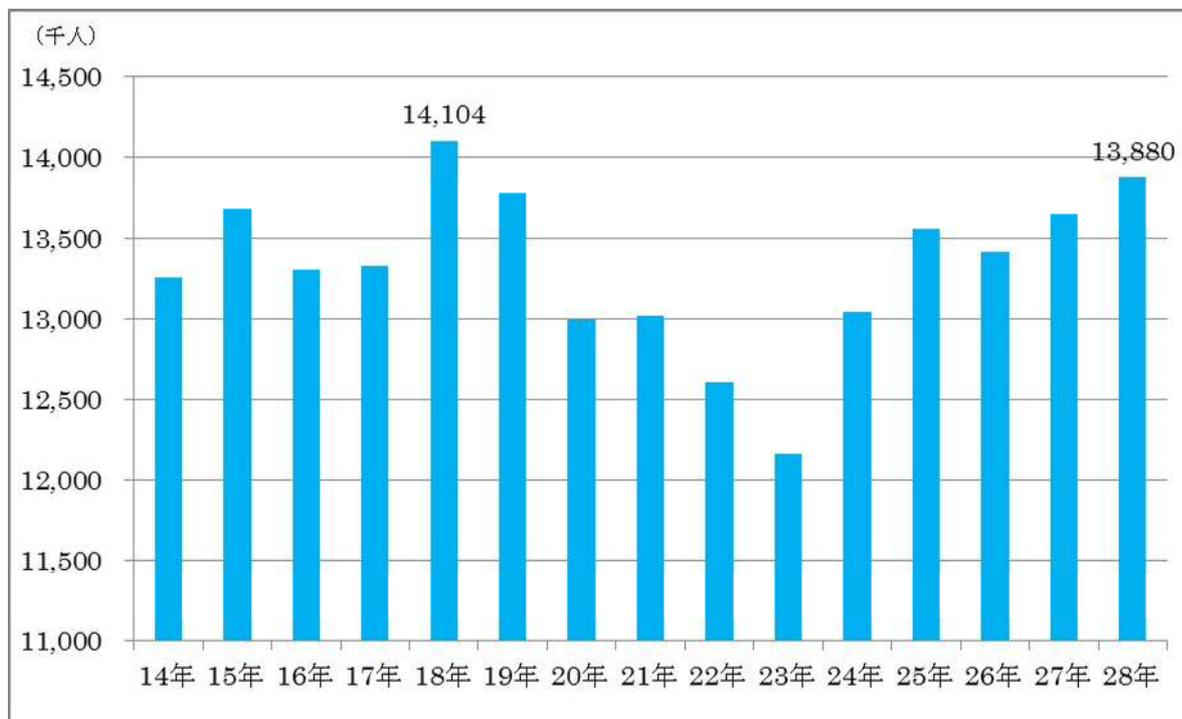


図 2-1 来札観光客数の推移

(2) 月别入込状况

(单位：千人)

年 度	年度計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
24年度	13,041	1,001	1,166	1,217	1,559	1,734	1,556	900	762	665	759	757	965
25年度	13,559	1,029	1,221	1,293	1,620	1,794	1,629	931	791	681	776	765	1,029
26年度	13,416	1,013	1,218	1,245	1,596	1,762	1,617	911	787	673	776	798	1,020
27年度	13,653	1,035	1,240	1,257	1,615	1,770	1,641	926	796	712	819	796	1,046
28年度	13,880	1,098	1,278	1,282	1,670	1,789	1,691	919	779	679	802	780	1,113
前年度比 (%)	101.7	106.1	103.1	102.0	103.4	101.1	103.0	99.2	97.9	95.4	97.9	98.0	106.4

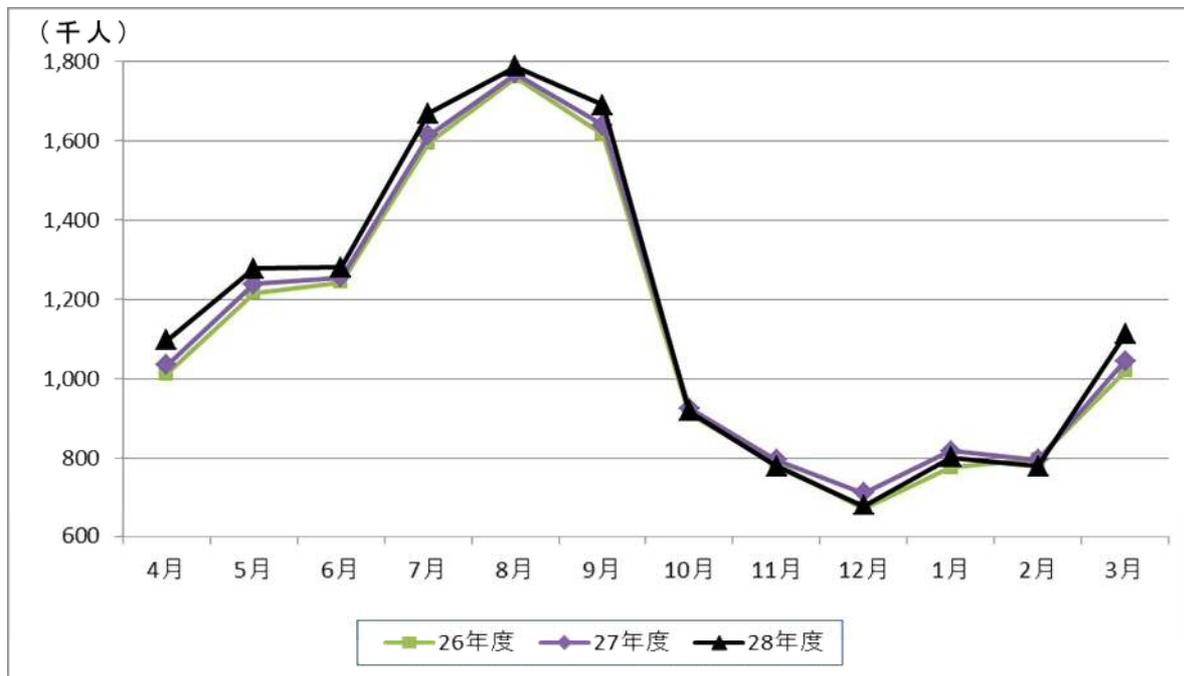


图 2-2 月别入込数推移

(3) 交通機関別入込状況

	合計	乗用車	J R	航空機	貸切バス	路線バス
観光客数 (千人)						
24年度	13,041	7,148	3,039	30	1,969	855
25年度	13,559	7,348	3,284	33	1,994	900
26年度	13,416	7,188	3,260	35	2,028	905
27年度	13,653	7,295	3,508	37	1,814	999
28年度	13,880	7,846	3,568	36	1,483	947
構 成 比 (%)						
24年度	100.0	51.1	21.7	0.6	18.9	7.6
25年度	100.0	53.0	23.2	0.6	15.1	8.0
26年度	100.0	54.8	23.3	0.2	15.1	6.6
27年度	100.0	53.6	24.3	0.3	15.1	6.7
28年度	100.0	56.5	25.7	0.3	10.7	6.8
前年度比 (%)						
24年度	96.9	101.8	99.9	90.0	82.2	100.6
25年度	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
26年度	107.2	110.9	107.5	39.5	107.0	87.8
27年度	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
28年度	101.7	107.6	101.7	97.3	81.8	94.8

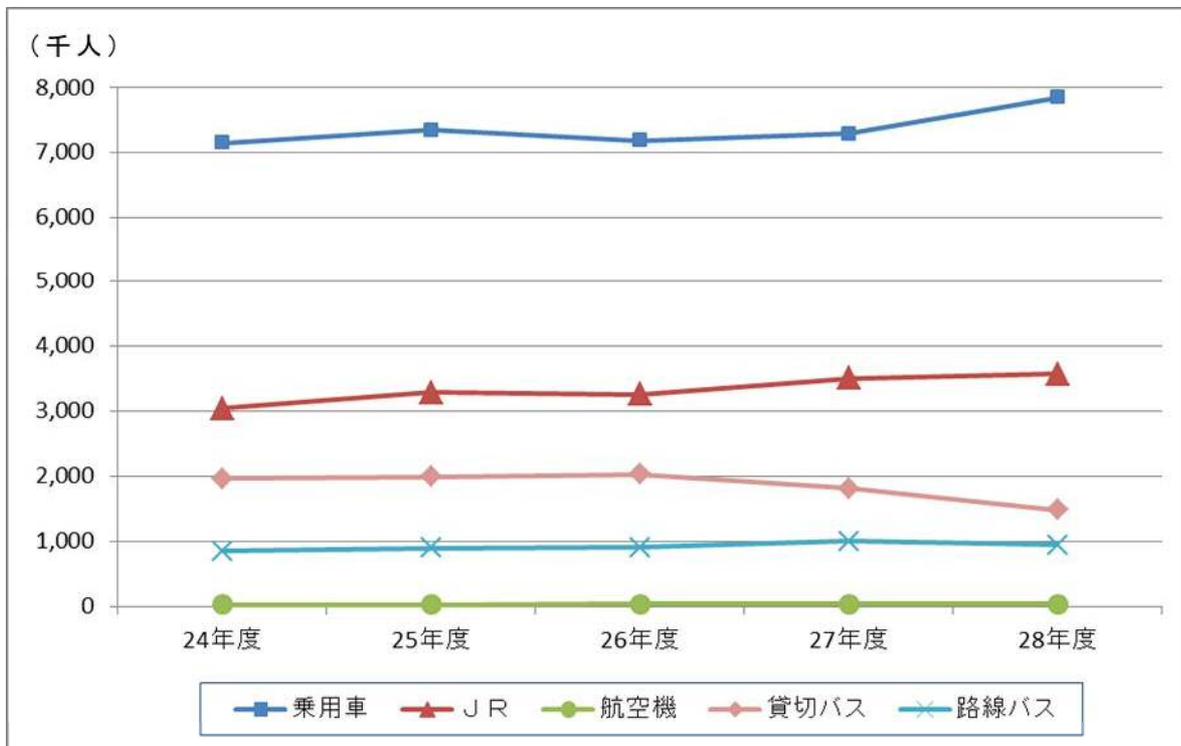


図 2-3 交通機関別入込数推移

【交通機関別入込数・月別内訳】

(単位：千人)

月	合計	乗用車	J R	航空機	貸切バス	路線バス
平成28年4月	1,098	606.1	307.1	5.2	87.7	92.5
5月	1,278	688.7	321.4	5.5	160.1	102.1
6月	1,282	698.1	268.8	3.9	218.1	92.7
7月	1,670	1,002.4	337.0	3.8	203.5	123.1
8月	1,789	1,136.2	367.7	4.6	143.7	136.7
9月	1,691	1,008.4	365.0	2.8	182.2	132.8
10月	919	561.0	202.5	0.5	113.7	41.2
11月	779	473.4	200.9	0.4	63.0	41.1
12月	679	321.7	247.7	1.1	73.2	34.5
平成29年1月	802	383.4	296.3	1.9	76.3	44.5
2月	780	348.8	280.5	1.6	107.9	41.4
3月	1,113	617.3	373.5	4.2	53.4	64.7
年度計	13,880	7,846	3,568	36	1,483	947

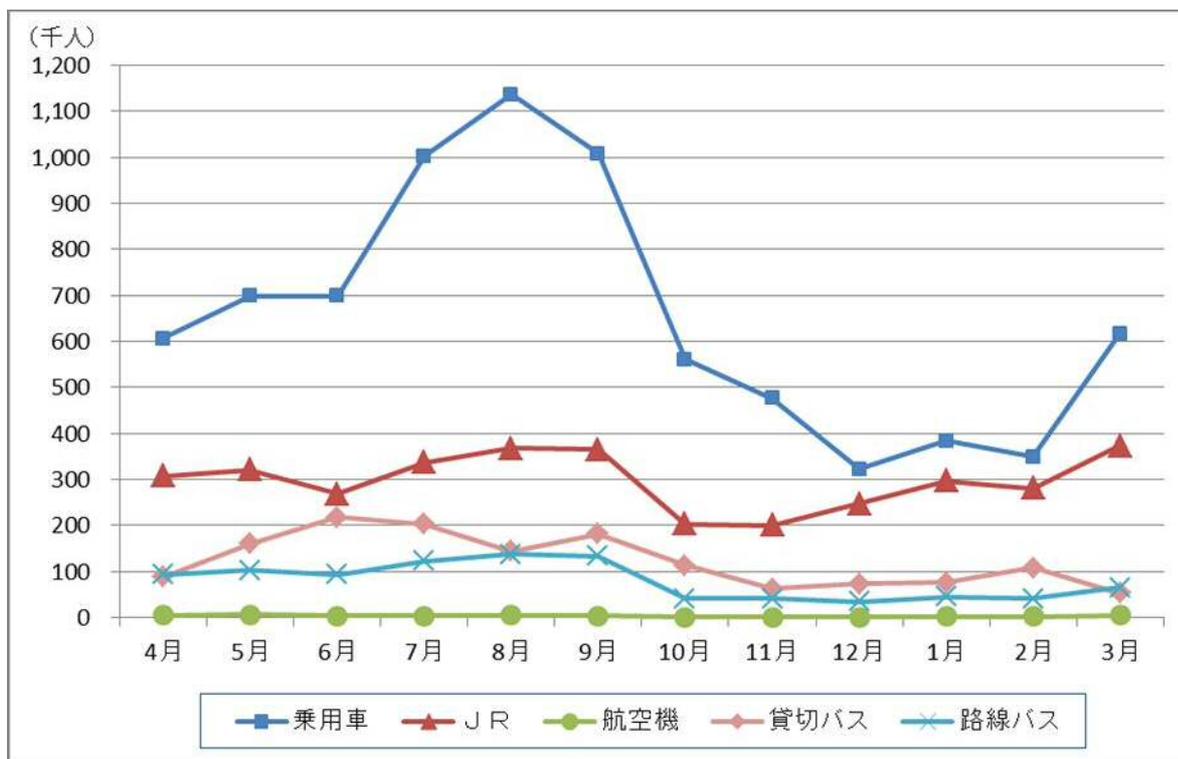


図 2-4 交通機関別入込数月別推移

(4) 日帰り客・宿泊客別入込状況

年 度	観光客数 (千人)			構 成 比 (%)			前 年 比 (%)		
	合 計	日帰り客	宿 泊 客	合 計	日帰り客	宿 泊 客	合 計	日帰り客	宿 泊 客
24年度	13,041	7,307	5,734	100.0	56.0	44.0	107.2	120.7	93.8
25年度	13,559	7,539	6,020	100.0	55.6	44.4	104.0	103.2	105.0
26年度	13,416	7,434	5,982	100.0	55.4	44.6	98.9	98.6	99.4
27年度	13,653	7,504	6,149	100.0	55.0	45.0	101.8	100.9	102.8
28年度	13,880	8,155	5,725	100.0	58.8	41.2	101.7	108.7	93.1

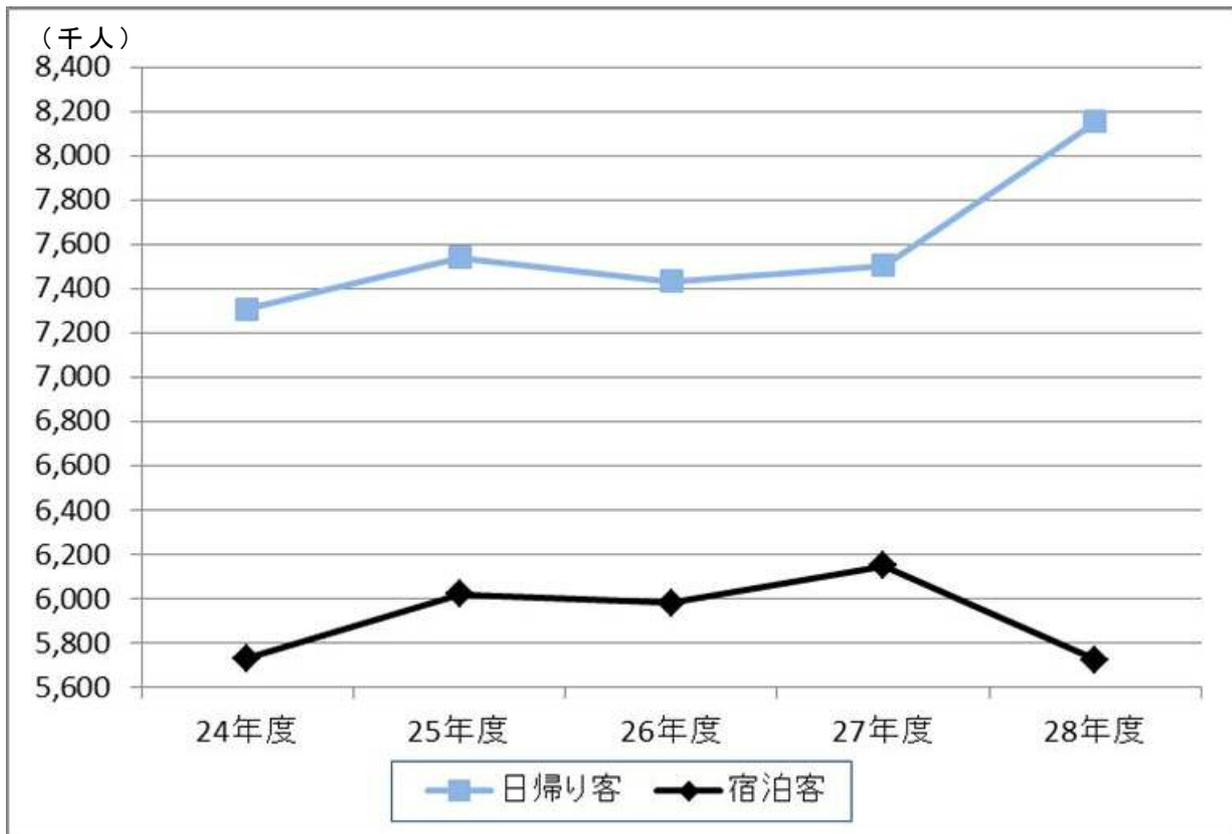


図 2-5 日帰り客・宿泊客別入込数推移

【日帰り客・宿泊客別入込数・月別内訳】

(単位：千人)

月	合計	日帰り客	宿泊客
平成28年4月	1,098	703.9	394.7
5月	1,278	782.4	495.4
6月	1,282	751.3	530.3
7月	1,670	1,033.7	636.1
8月	1,789	1,122.3	666.6
9月	1,691	1,090.9	600.3
10月	919	494.9	424.0
11月	779	418.2	360.6
12月	679	320.4	357.8
平成29年1月	802	404.6	397.8
2月	780	382.4	397.8
3月	1,113	649.2	463.9
年度計	13,880	8,155	5,725

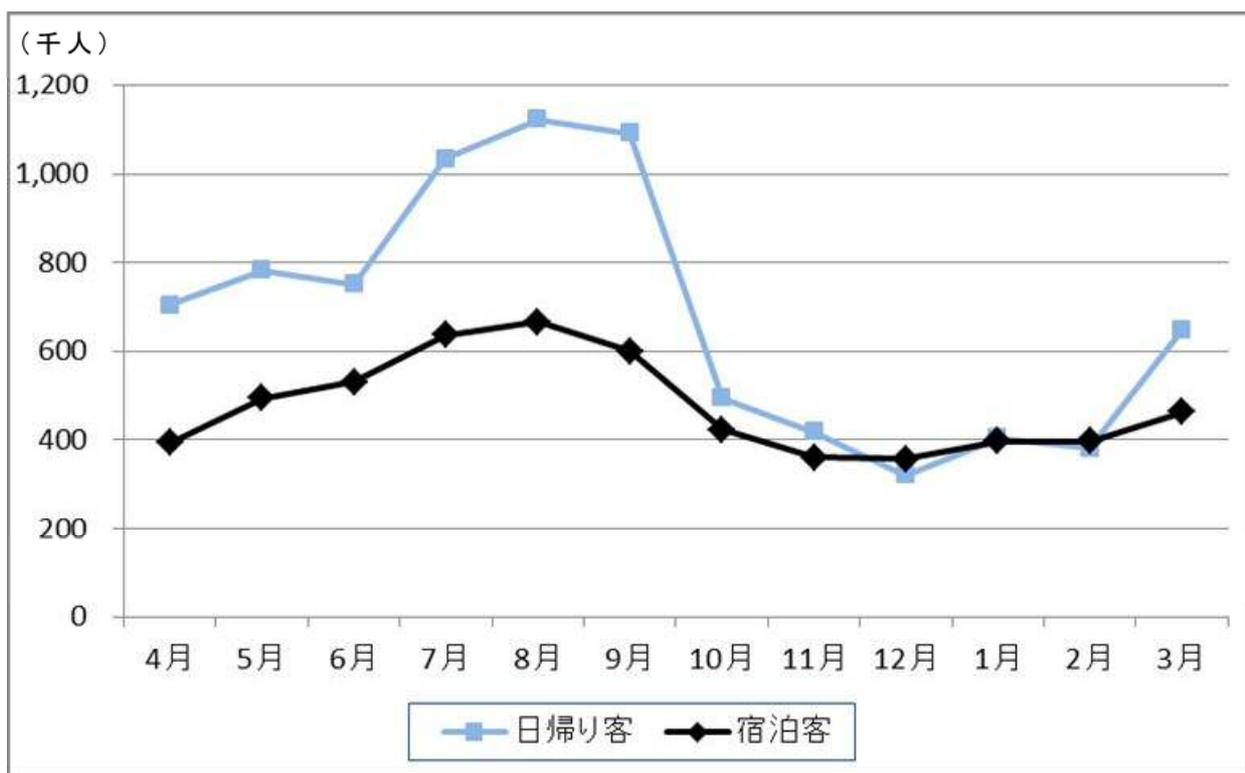


図 2-6 日帰り客・宿泊客別入込数月別推移

(5) 道内容・道外客別入込状況

年 度	観光客数 (千人)			構 成 比 (%)			前 年 比 (%)		
	合 計	道 内 客	道 外 客	合 計	道 内 客	道 外 客	合 計	道 内 客	道 外 客
24年度	13,041	8,739	4,302	100.0	67.0	33.0	107.2	121.3	86.7
25年度	13,559	9,024	4,535	100.0	66.6	33.4	104.0	103.3	105.4
26年度	13,416	8,872	4,544	100.0	66.1	33.9	98.9	98.3	100.2
27年度	13,653	8,922	4,731	100.0	65.3	34.7	101.8	100.6	104.1
28年度	13,880	9,284	4,596	100.0	66.9	33.1	101.7	104.1	97.1

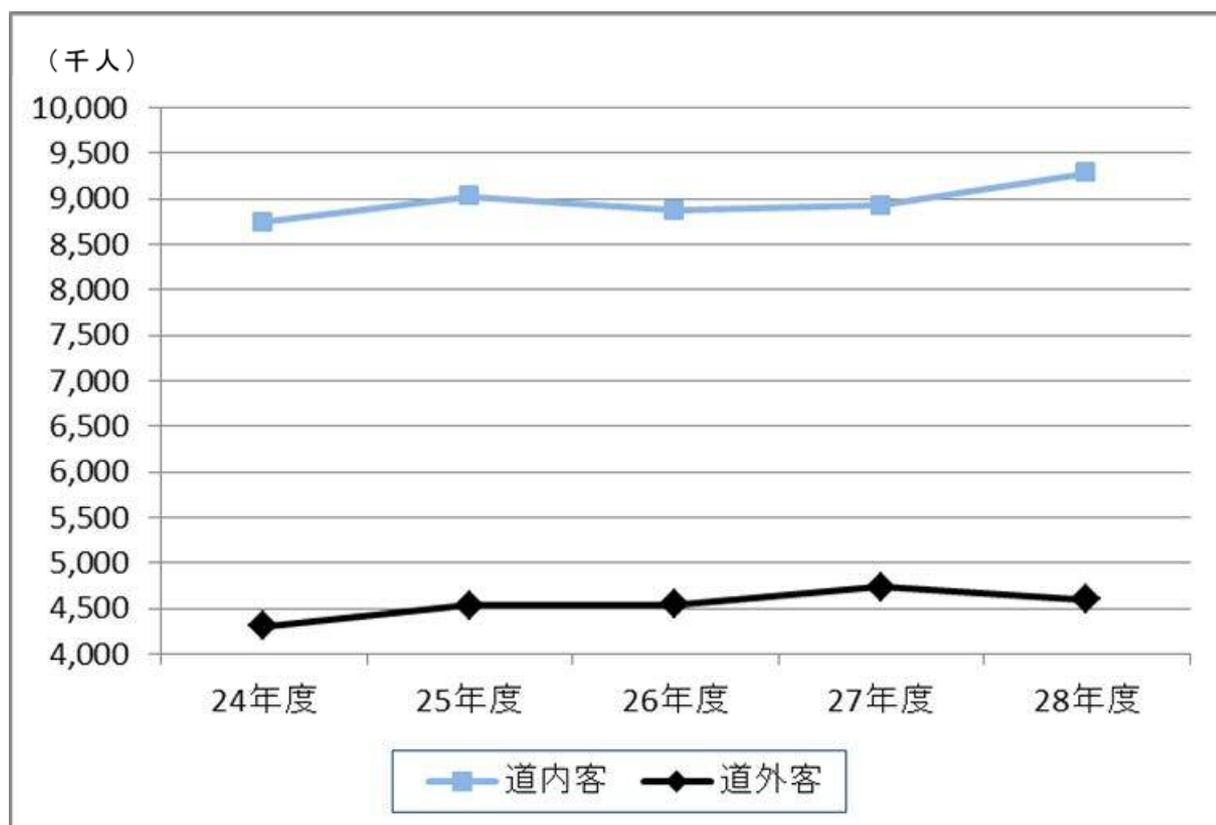


図 2-7 道内容・道外客別入込数推移

【道内容・道外客別入込数・月別内訳】

(単位：千人)

	合 計	道内容	道外客
平成 28 年 4 月	1,098	753.5	345.1
5 月	1,278	872.4	405.4
6 月	1,282	850.6	431.0
7 月	1,670	1188.8	481.0
8 月	1,789	1243.9	545.0
9 月	1,691	1199.3	491.9
10 月	919	564.3	354.6
11 月	779	480.5	298.3
12 月	679	364.1	314.1
平成 29 年 1 月	802	516.1	286.3
2 月	780	482.3	297.9
3 月	1,113	767.9	345.2
<b>年度計</b>	<b>13,880</b>	<b>9,284</b>	<b>4,596</b>

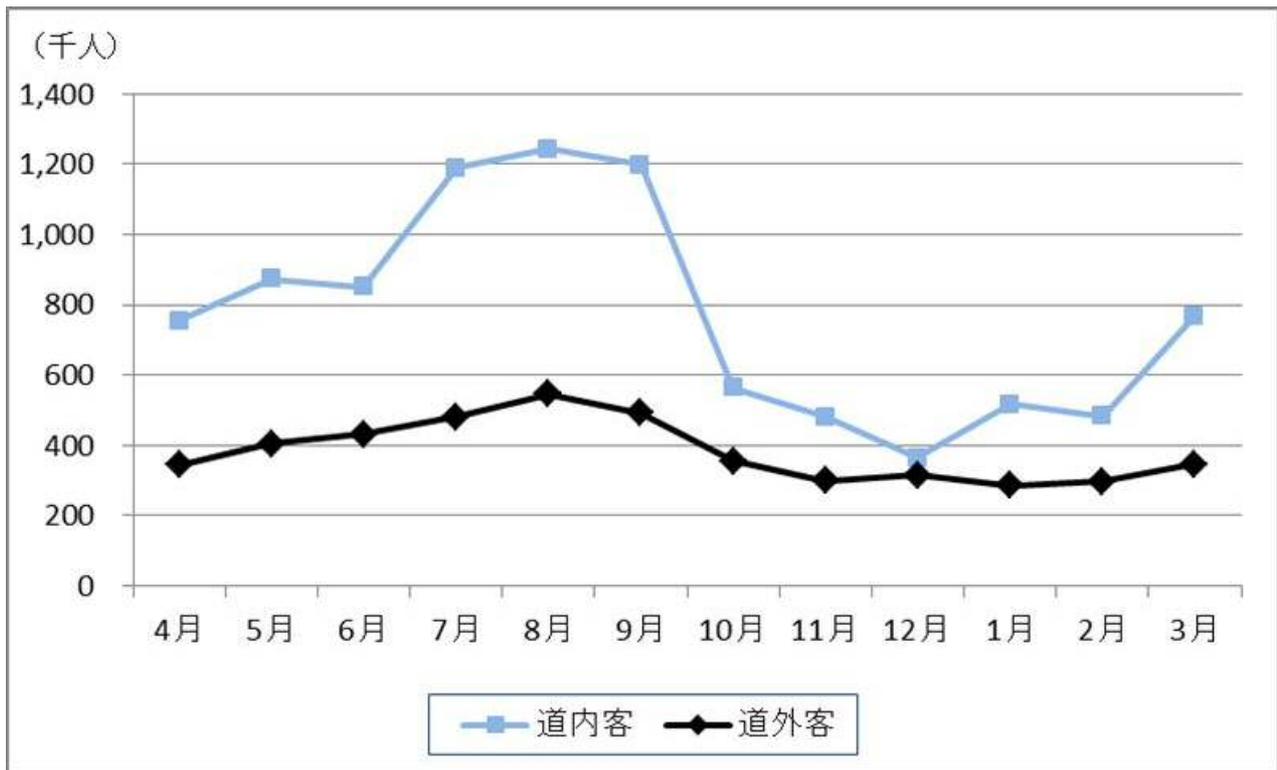


図 2-8 道内容・道外客別入込数月別推移

## 第3章 宿泊施設

### 1 宿泊調査の概要

#### (1) 宿泊施設の定義

すべての宿泊施設は「旅館業法」により法的規制を受けています。本書では「旅館業法」の対象施設のうち、下宿営業の施設、風俗関連営業の施設を除いたものを調査対象とし、以下のとおり分類しています。

- ア ホテル 全客室の過半数を洋室が占めている施設（簡易宿所を除く）。
- イ 旅館 全客室の過半数を和室が占めている施設（簡易宿所を除く）。
- ウ 簡易宿所 カプセルホテル、ユースホステル、ペンション等。

#### (2) 調査の内容

- ア 方法 市内全宿泊施設に調査票を送付し、回答を集計
- イ 時期 上期（4月～9月）と下期（10月～翌年3月）の年2回実施
- ウ 項目 客室規模、利用者数、外国人の利用状況、修学旅行生の利用状況

## 2 宿泊施設の状況

### (1) 軒数、客室数、定員数の年度別推移

各年度末現在

年 度	合 計			ホ テ ル			旅 館			簡 易 宿 所		
	軒数 (軒)	客室数 (室)	定員数 (人)									
24年度	183	26,296	50,620	127	23,175	39,615	38	2,306	9,418	18	815	1,587
25年度	183	26,202	50,150	128	22,851	39,235	35	2,252	9,030	20	1,099	1,885
26年度	191	26,642	51,285	131	23,236	40,264	35	2,297	9,096	25	1,109	1,925
27年度	191	26,927	52,064	131	23,460	40,988	34	2,296	9,086	26	1,171	1,990
28年度	201	27,119	52,507	133	23,532	41,878	36	2,373	8,393	32	1,214	2,236

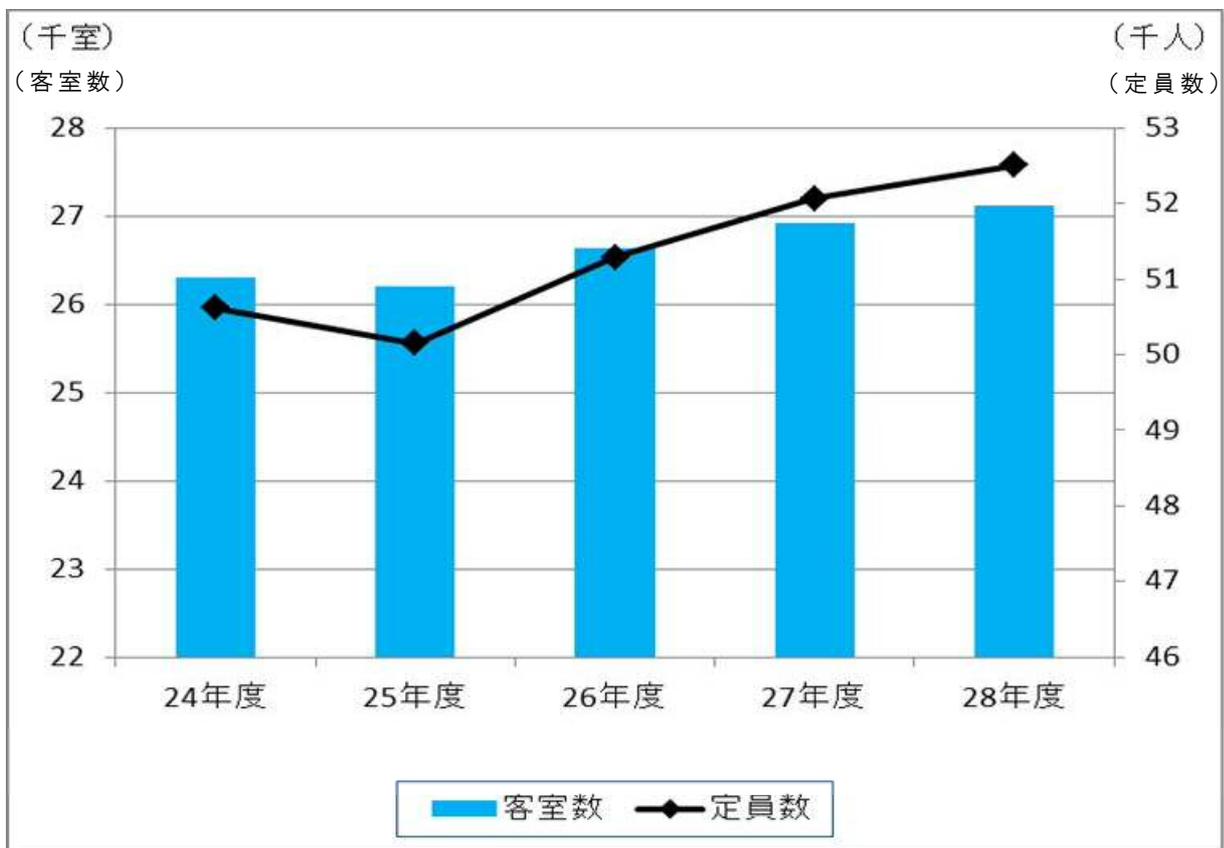


図 3-1 市内宿泊施設の客室数・定員数の推移

### 3 宿泊施設利用状況

#### (1) 宿泊施設利用者数の年度別推移

年 度	利用者数 (千人)	前年度比 (%)
24年度	10,066	105.1
25年度	10,898	108.3
26年度	11,103	101.9
27年度	12,133	109.3
28年度	11,370	93.7

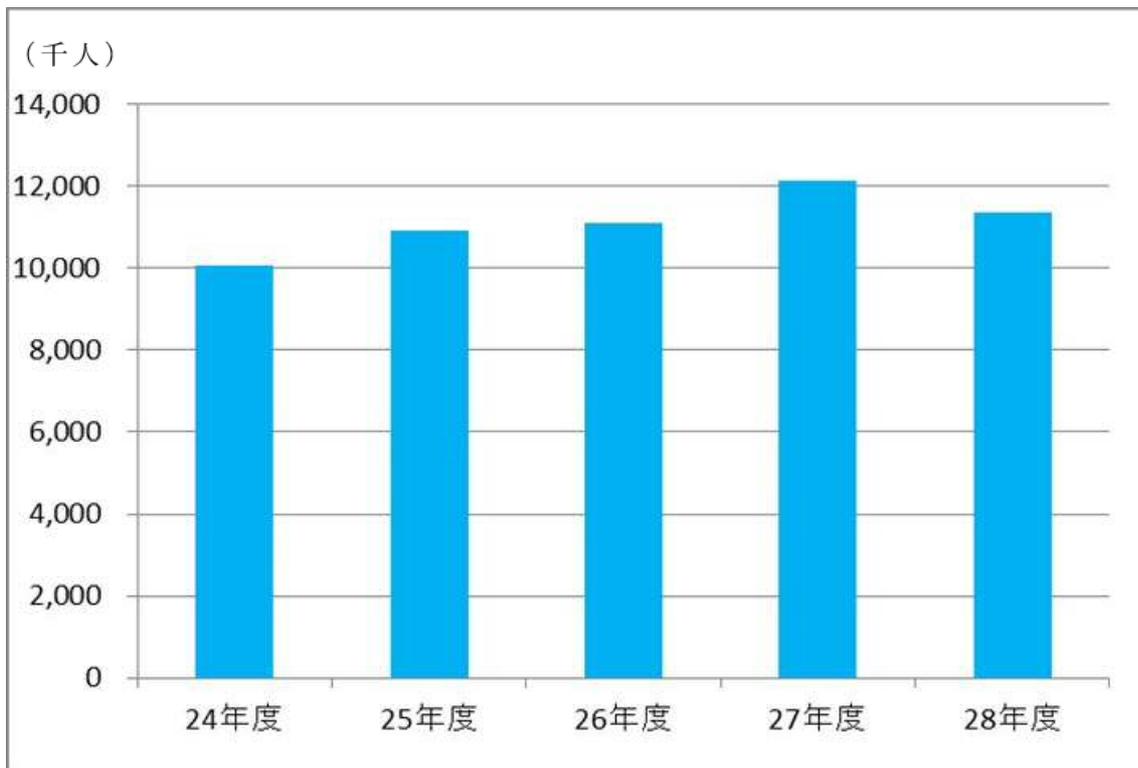


図 3-2 宿泊施設利用者数の推移

ここに掲載する「宿泊施設利用者数」は、市内のホテル・旅館における一般観光客、外国人、修学旅行生、市民利用者等の宿泊者数を調査したものであり、第2章の観光客入込数とは一致しません。

また、すべての宿泊施設からは回答が得られないため、回答のあったおよそ8割の宿泊施設の宿泊施設利用者数を宿泊可能定員数で除して求めた定員利用率を、回答のなかった宿泊施設の定員数に乗じて回答のなかった宿泊施設の利用状況を推計し、それぞれを積み上げて算出しています。

$$\text{定員利用率} = \frac{\text{宿泊施設利用者数}}{\text{宿泊可能定員数}}$$

(2) 市内宿泊施設の客室稼働率

(単位：%)

年度	年度計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
24年度	66.3	50.6	65.9	80.2	82.0	87.5	85.0	70.9	61.3	61.7	55.2	74.0	59.9
25年度	73.4	53.3	68.3	78.3	82.0	83.5	79.8	69.1	62.7	62.0	59.2	75.6	64.4
26年度	75.8	53.8	69.9	77.3	85.7	85.3	84.1	78.1	69.4	68.1	65.9	84.2	67.2
27年度	79.7	58.4	76.3	83.7	91.0	89.0	87.3	84.3	72.5	76.6	72.5	86.7	72.4
28年度	71.6	60.2	73.1	78.0	84.3	84.3	81.8	69.3	61.5	64.4	64.3	73.8	62.3

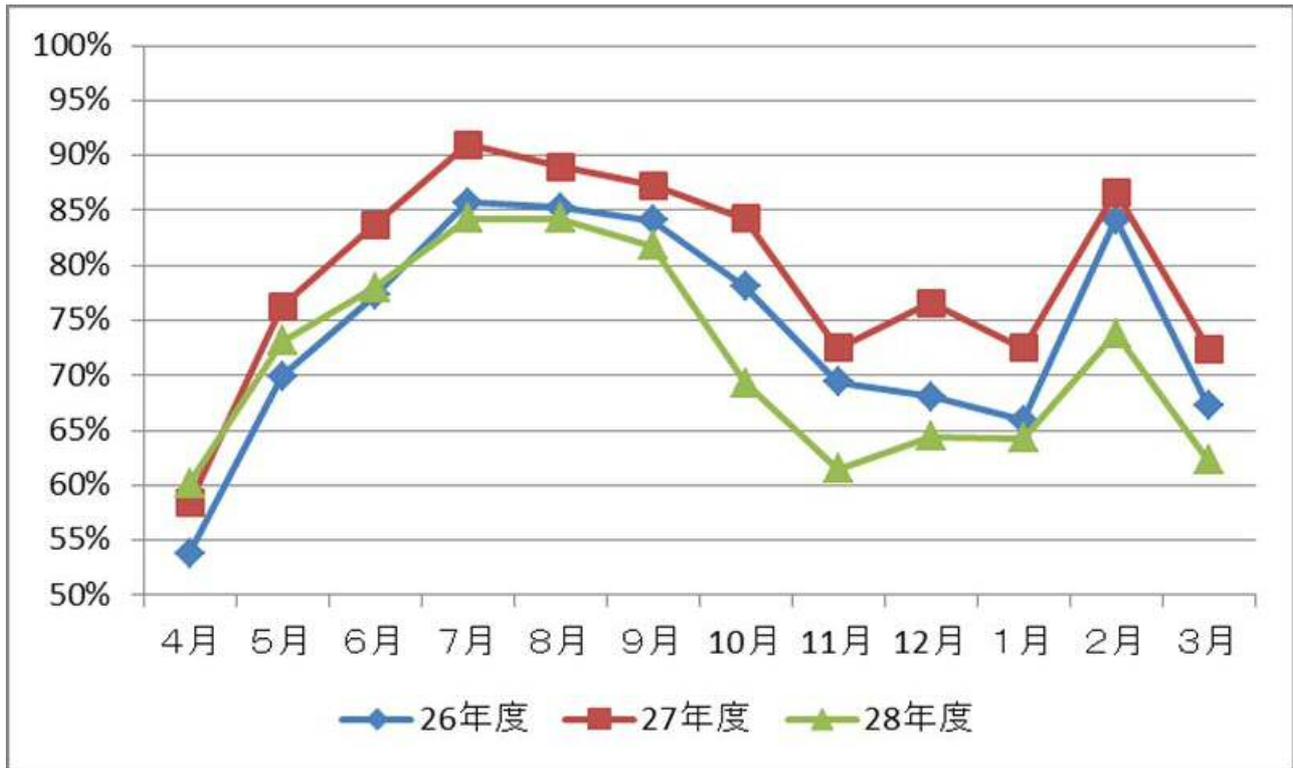


図 3-3 市内宿泊施設の客室稼働率推移

#### 4 外国人の宿泊状況

ここに掲載する外国人宿泊数には、観光以外の目的での利用者も含まれます。なお、回答のあった宿泊施設における宿泊施設利用者数に占める外国人の宿泊数の割合は、各宿泊施設によって差が著しく、回答のあった施設のデータから未回答施設の宿泊数を推計することが適当ではないため、およそ8割の回答のあった宿泊施設のみを集計して算出しています。

##### (1) 外国人の宿泊者数年度別推移

年 度	宿泊実人数 (人)	前年度比	延べ宿泊者数 (人)	平均宿泊日数 (人泊)
24年度	680,765	158.6%	854,330	1.25
25年度	1,054,727	154.9%	1,361,301	1.29
26年度	1,415,680	134.2%	1,804,999	1.28
27年度	1,917,602	135.5%	2,438,803	1.27
28年度	2,093,732	109.2%	2,509,576	1.20

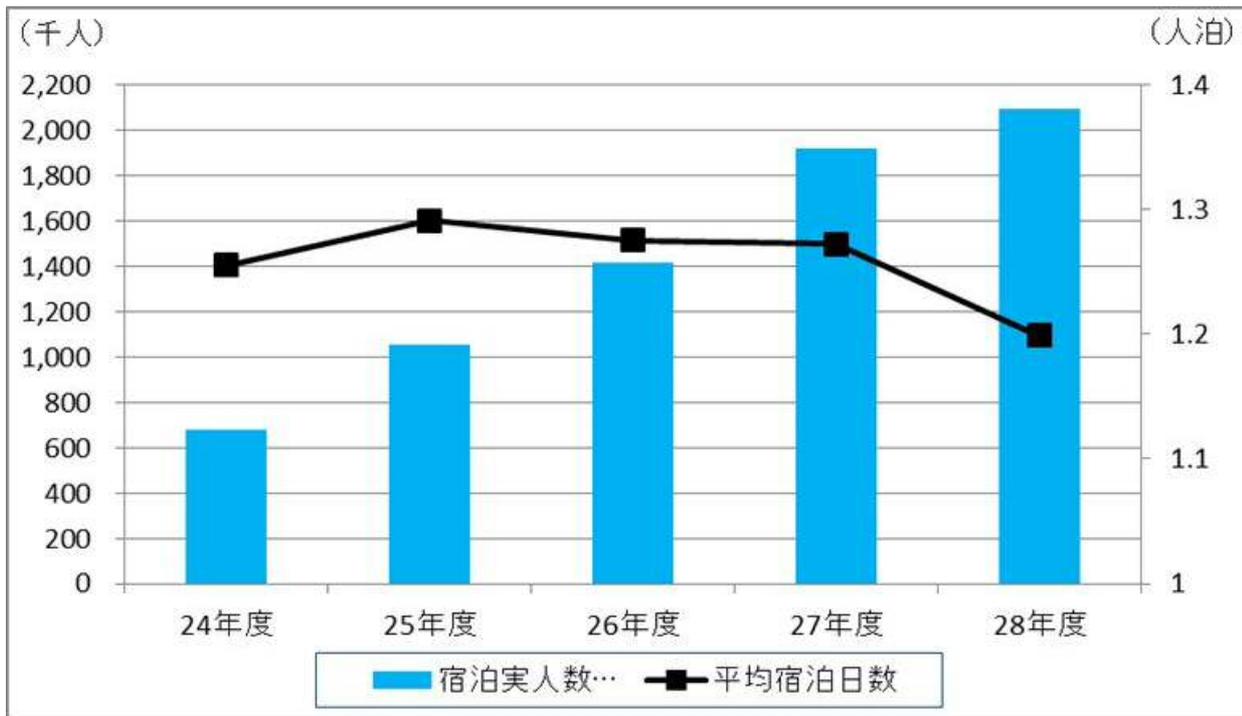


図 3-4 外国人宿泊者数推移

(2) 外国人の宿泊者数月別内訳

月	外国人宿泊者数 (人)	構成比	前年度比	前年度宿泊者数 (人)
平成 28 年 4 月	113,711	5.4%	105.2%	108,110
5 月	128,055	6.1%	96.4%	132,864
6 月	137,218	6.6%	109.1%	125,793
7 月	216,639	10.3%	104.5%	207,352
8 月	180,231	8.6%	103.8%	173,582
9 月	118,165	5.6%	100.9%	117,147
10 月	162,521	7.8%	108.2%	150,168
11 月	128,112	6.1%	107.7%	118,995
12 月	251,220	12.0%	123.2%	203,843
平成 29 年 1 月	264,627	12.6%	122.4%	216,149
2 月	248,438	11.9%	107.9%	230,345
3 月	144,795	6.9%	108.7%	133,254
年度計	2,093,732	100.0%	109.2%	1,917,602



図 3-5 月別外国人宿泊者数推移

### (3) 外国人の宿泊者数発地別内訳

外国人の宿泊地別内訳

区分	宿泊者数 (人)	延べ宿泊者数 (人)	平均 宿泊日数 (人泊)	構成比	前年度比	前年度 宿泊者数 (人)
<b>合計</b>	<b>2,093,732</b>	<b>2,509,576</b>	<b>1.20</b>	<b>100.0%</b>	<b>109.2%</b>	<b>1,917,602</b>
<b>(州別)</b>						
アジア	1,943,235	2,313,974	1.19	92.8%	107.4%	1,809,832
北米	54,165	67,699	1.25	2.6%	137.4%	39,432
ヨーロッパ	25,518	35,032	1.37	1.2%	110.9%	23,004
オセアニア	23,898	31,139	1.30	1.1%	129.8%	18,417
中南米	1,663	2,165	1.30	0.1%	96.4%	1,725
アフリカ	246	329	1.34	0.01%	79.9%	308
不明	45,007	59,238	1.32	2.1%	180.9%	24,884
<b>(国・地域別)</b>						
中国	506,272	609,613	1.20	24.2%	90.8%	557,406
台湾	450,727	508,091	1.13	21.5%	97.0%	464,732
韓国	403,122	463,925	1.15	19.3%	146.8%	274,650
香港	212,445	250,665	1.18	10.1%	100.6%	211,227
タイ	148,902	196,553	1.32	7.1%	109.4%	136,125
マレーシア	86,751	110,217	1.27	4.1%	144.8%	59,912
シンガポール	82,131	105,483	1.28	3.9%	118.9%	69,097
アメリカ合衆国	47,145	58,316	1.24	2.3%	139.5%	33,801
インドネシア	24,455	31,541	1.29	1.2%	146.8%	16,657
オーストラリア	22,266	28,901	1.30	1.1%	140.3%	15,872
フィリピン	14,464	19,345	1.34	0.7%	131.4%	11,007
カナダ	7,020	9,383	1.34	0.3%	124.7%	5,631
イギリス	5,794	7,680	1.33	0.3%	128.8%	4,499
ロシア	5,267	7,393	1.40	0.3%	92.1%	5,719
ドイツ	2,946	4,170	1.42	0.1%	123.6%	2,384
フランス	2,592	3,571	1.38	0.1%	105.5%	2,457
ベトナム	2,592	3,461	1.34	0.1%	190.0%	1,364
インド	1,817	2,549	1.40	0.1%	123.0%	1,477
中南米	1,663	2,165	1.30	0.1%	96.4%	1,725
アフリカ	246	329	1.34	0.01%	79.9%	308
その他	20,108	26,987	1.34	1.0%	120.6%	16,668
不明	45,007	59,238	1.32	2.1%	180.9%	24,884

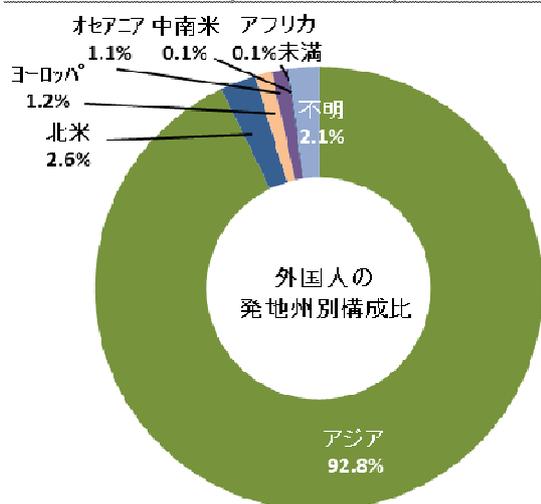


図 3-6 外国人宿泊者数構成比（州別）

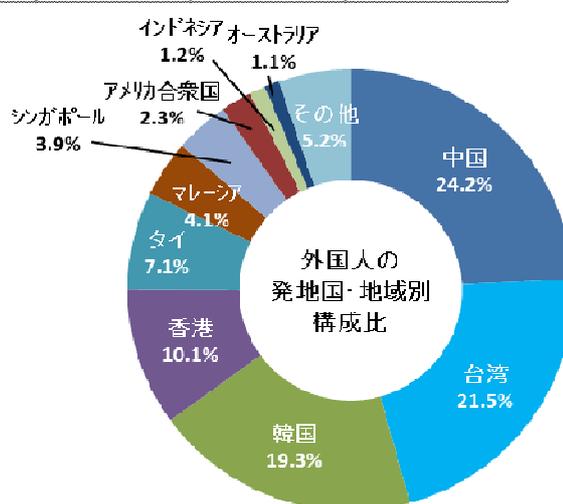


図 3-7 外国人宿泊者数構成比（国・地域別）

参 考

訪日外客数（観光客）

※訪日外客数は暦年集計。

※国別外客数は上位 15 カ国を抜粋表示。

(単位：人)

区 分	訪日外客数（観光客）		
	2016年（平成28年）	構成比	2015年（平成27年）
合 計	24,039,700	100.0%	16,969,126
<b>(州 別)</b>			
アジア	20,428,866	85.0%	14,667,834
北アメリカ	1,570,420	6.5%	984,665
ヨーロッパ	1,421,934	5.9%	871,452
オセアニア	505,638	2.1%	371,708
南アメリカ	77,958	0.3%	59,128
アフリカ	33,762	0.1%	13,813
その他	1,122	0.005%	526
<b>(国・地域別)</b>			
中国	6,373,564	26.5%	4,237,920
韓国	5,090,302	21.2%	3,519,608
台湾	4,167,512	17.3%	3,505,149
香港	1,839,193	7.7%	1,480,564
アメリカ合衆国	1,242,719	5.2%	749,393
タイ	901,525	3.8%	737,943
オーストラリア	445,332	1.9%	330,677
マレーシア	394,268	1.6%	266,805
シンガポール	361,807	1.5%	272,566
フィリピン	347,861	1.4%	212,795
イギリス	292,458	1.2%	182,213
カナダ	273,213	1.1%	199,834
インドネシア	271,014	1.1%	164,040
フランス	253,449	1.1%	154,612
ベトナム	233,763	1.0%	185,395
その他	1,551,720	6.5%	769,612

<資料> 日本政府観光局（JNTO）訪日外客統計

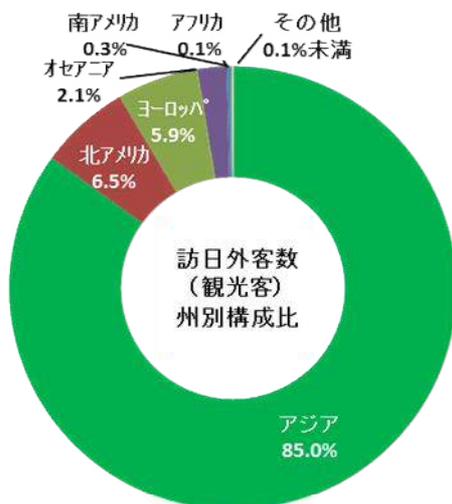


図 3-8 訪日外客数構成比（州別）

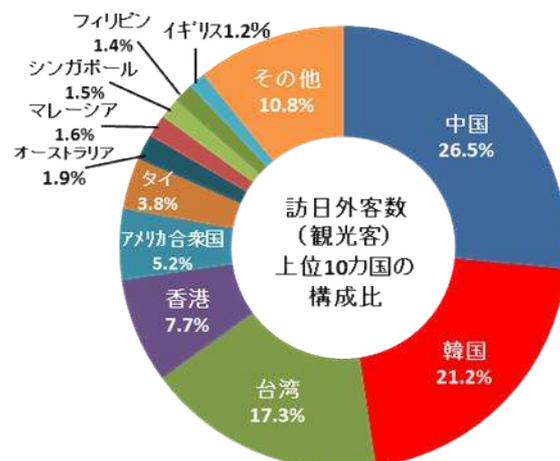


図 3-9 訪日外客数構成比（国・地域別）

## 5 修学旅行生の宿泊状況

回答のあった宿泊施設における宿泊施設利用者数に占める修学旅行生の宿泊数の割合は、各宿泊施設によって差が著しく、回答のあった施設のデータから未回答施設の宿泊数を推計することが適当ではないため、およそ8割の回答のあった宿泊施設のみを集計して算出しています。

### (1) 修学旅行生の宿泊数年度別推移

年 度	学 校 数 (校)	宿 泊 延 べ 人 数 (人)
24 年度	1,268	175,113
25 年度	1,115	167,417
26 年度	1,117	160,668
27 年度	978	144,537
28 年度	941	128,895



図 3-10 修学旅行生の宿泊延べ人数推移

### (2) 修学旅行生の宿泊数月別内訳

年 度	学 校 数 (校)	宿 泊 延 べ 人 数 (人)	構 成 比
平成28年4月	11	1,021	0.8%
5月	163	18,239	14.2%
6月	212	23,338	18.1%
7月	58	6,024	4.7%
8月	99	6,216	4.8%
9月	192	21,941	17.0%
10月	54	12,984	10.1%
11月	22	5,023	3.9%
12月	52	13,280	10.3%
平成29年1月	48	11,314	8.8%
2月	20	6,524	5.1%
3月	10	2,991	2.3%
年度計	941	128,895	100.0%

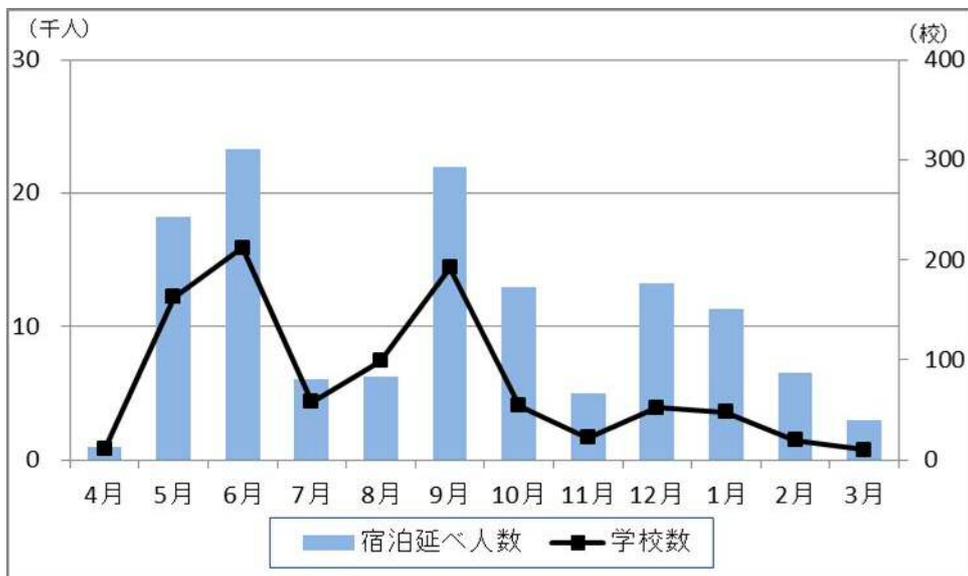


図 3-11 修学旅行生の宿泊数

(3) 修学旅行生の宿泊数発地別内訳

	学校数 (校)	宿泊延べ人数 (人)	構成比	前年度比	前年度 宿泊延べ人数 (人)
合 計	941	128,895	100.0%	89.2%	144,537
道 内	474	33,766	26.2%	131.2%	25,727
東 北	15	2,327	1.8%	91.2%	2,551
関 東	129	23,601	18.3%	92.4%	25,535
中 部	71	15,075	11.7%	93.1%	16,188
近 畿	96	17,508	13.6%	72.8%	24,059
中 国	54	11,093	8.6%	82.2%	13,491
四 国	80	18,500	14.4%	84.4%	21,907
九州・沖縄	22	7,025	5.5%	46.6%	15,079

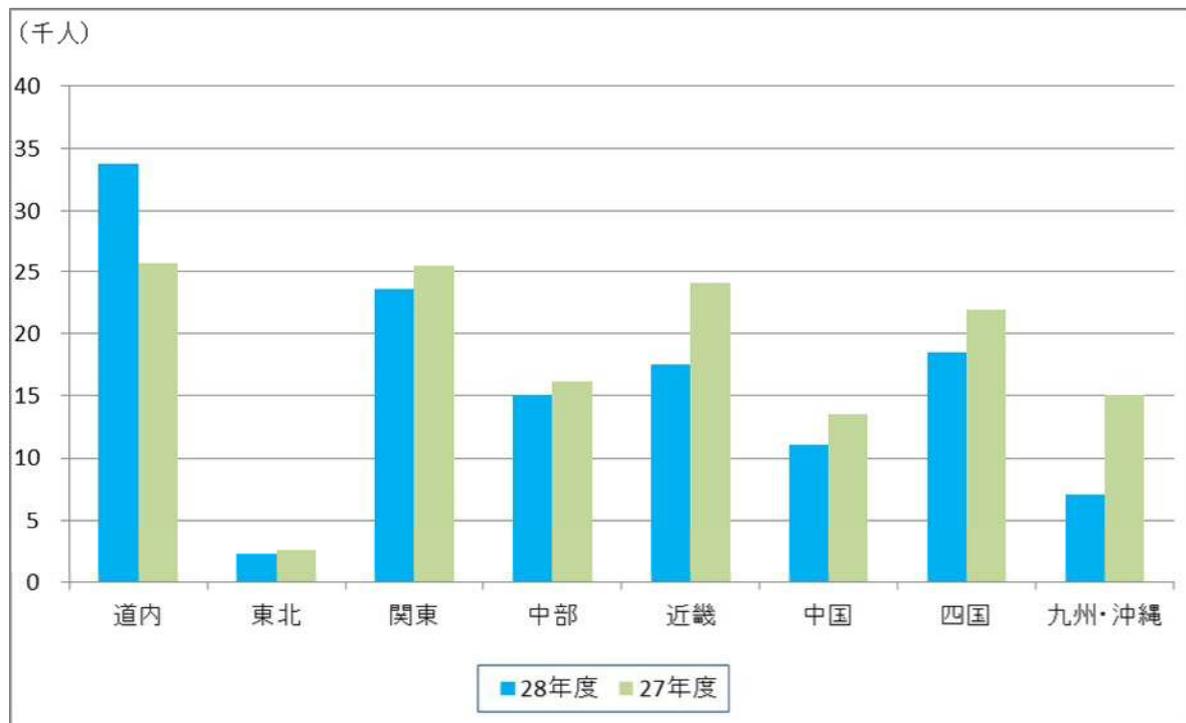


図 3-12 修学旅行生の発地別延べ宿泊者数

## 6 定山溪地域の宿泊状況

### (1) 定山溪地域の宿泊施設軒数、客室数、定員数

年度	各年度末現在		
	合計		
	軒数 (軒)	客室数 (室)	定員数 (人)
24年度	24	2,061	8,639
25年度	22	2,021	8,324
26年度	22	2,066	8,429
27年度	22	2,066	8,429
28年度	21	2,052	8,407

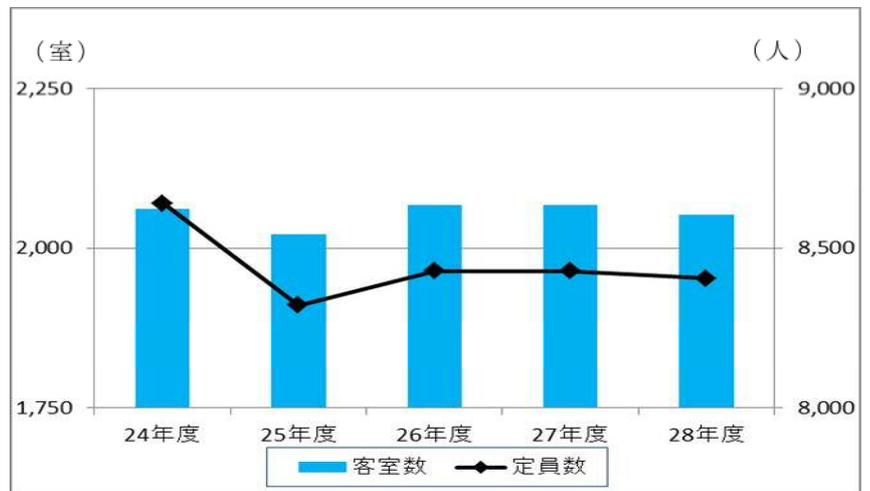


図 3-13 定山溪地域の宿泊施設客室数・定員数の推移

### (2) 定山溪地域の宿泊施設利用者数

年度	利用者数 (千人)
24年度	1,193
25年度	1,231
26年度	1,142
27年度	1,259
28年度	1,207

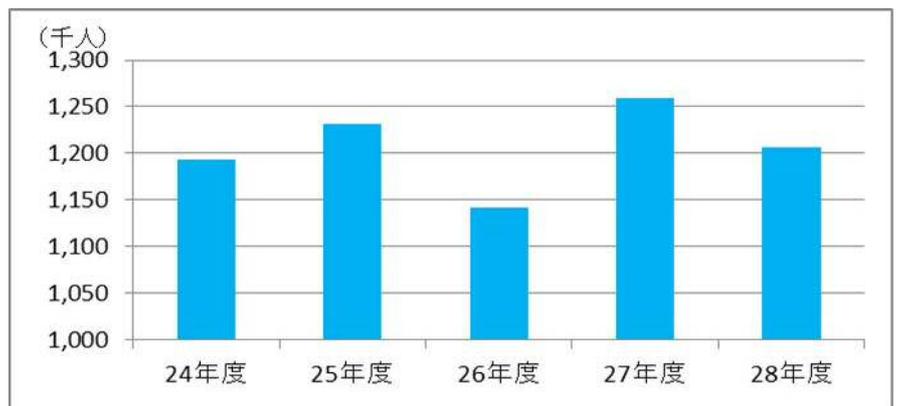


図 3-14 定山溪地域の宿泊施設利用者数の推移

ここに掲載する定山溪地域の「宿泊施設利用者数」は、一般観光客、外国人、修学旅行生、市民利用者等を含む全ての利用者数です。

ただし、全ての宿泊施設からは回答が得られないため、回答のあったおよそ8割の宿泊施設の宿泊施設利用者数を宿泊可能定員数で除して求めた定員利用率を、回答のなかった宿泊施設の定員数に乗じて回答のなかった宿泊施設の利用状況を推計し、それぞれを積み上げて算出しています。

$$\text{定員利用率} = \frac{\text{宿泊施設利用者数}}{\text{宿泊可能定員数}}$$

(3) 定山溪地域宿泊施設の客室稼働率

(単位：%)

年度計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
67.9	55.6	60.6	61.7	76.0	77.3	73.6	66.2	63.8	57.2	78.4	75.8	67.2

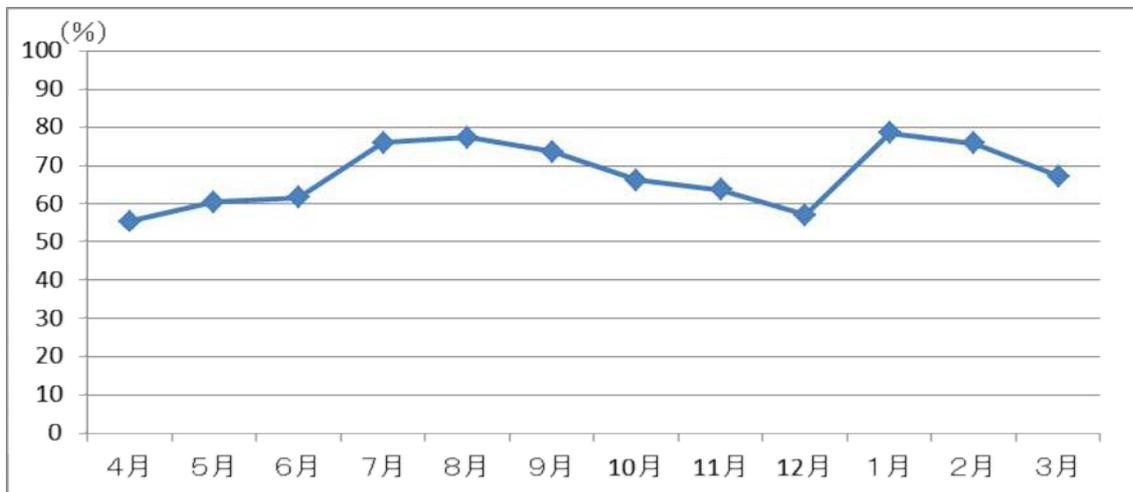


図 3-15 定山溪地域宿泊施設の客室稼働率

(4) 定山溪地域の外国人宿泊者数

ここに掲載する外国人宿泊者数には、観光以外の目的での利用者も含まれます。なお、回答のあった宿泊施設における宿泊施設利用者数に占める外国人の宿泊者数の割合は、各宿泊施設によって差が著しく、回答のあった施設のデータから未回答施設の宿泊者数を推計することが適当ではないため、およそ8割の回答のあった宿泊施設のみを集計して算出しています。

月	外国人宿泊者数 (人)	構成比	前年度比	前年度宿泊者数 (人)
平成 28 年 4 月	10,391	6.5%	88.2%	11,776
5 月	9,390	5.9%	71.9%	13,068
6 月	10,709	6.7%	70.5%	15,199
7 月	15,402	9.6%	65.5%	23,506
8 月	14,388	9.0%	62.8%	22,905
9 月	14,752	9.2%	85.5%	17,259
10 月	13,382	8.4%	86.0%	15,564
11 月	10,164	6.3%	81.6%	12,458
12 月	11,410	7.1%	60.0%	19,028
平成 29 年 1 月	18,090	11.3%	83.5%	21,655
2 月	19,220	12.0%	85.6%	22,447
3 月	12,814	8.0%	95.0%	13,484
年度計	160,112	100.0%	76.8%	208,349

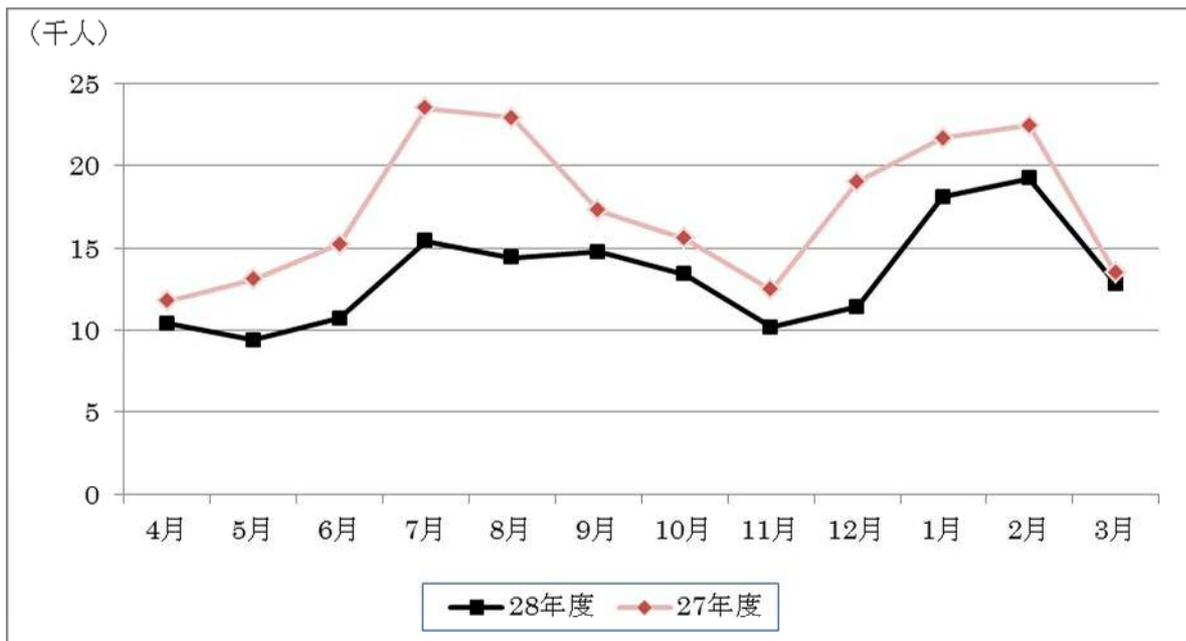


図 3-16 定山溪地域の月別外国人宿泊者数

(5) 定山溪地域の修学旅行生の宿泊状況

回答のあった宿泊施設における宿泊施設利用者数に占める修学旅行生の宿泊数の割合は、各宿泊施設によって差が著しく、回答のあった施設のデータから未回答施設の宿泊数を推計することが適当ではないため、およそ8割の回答のあった宿泊施設のみを集計して算出しています。

年 度	学 校 数 (校)	宿 泊 延 べ 人 数 (人)	構 成 比
平成 28 年 4 月	2	283	2.1%
5 月	16	1,377	10.2%
6 月	49	2,845	21.2%
7 月	6	434	3.2%
8 月	26	1,572	11.7%
9 月	35	2,704	20.1%
10 月	2	414	3.1%
11 月	5	933	6.9%
12 月	7	1,338	10.0%
平成 29 年 1 月	3	566	4.2%
2 月	3	206	1.5%
3 月	6	767	5.7%
年 度 計	160	13,439	100.0%

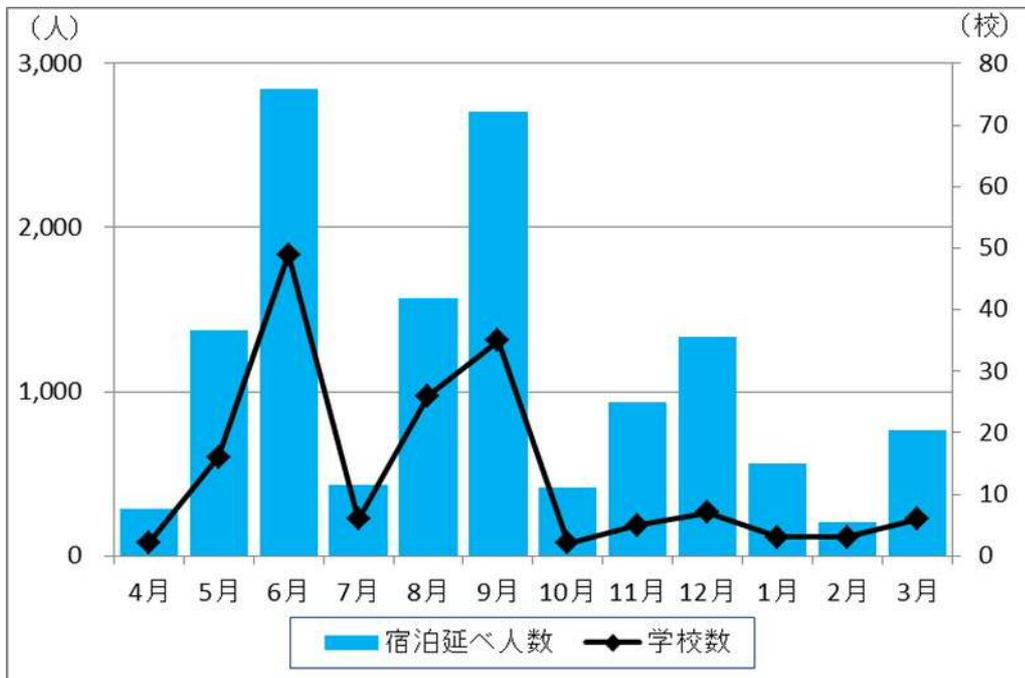


図 3-17 定山溪地域の修学旅行生の月別宿泊数

(6) 定山溪地域の修学旅行生の宿泊数発地別内訳

発地	学校数 (校)	宿泊延べ人数 (人)	構成比
合計	160	13,439	100.0%
道内	127	6,895	51.3%
東北	0	0	0.0%
関東	19	3,293	24.5%
中部	2	660	4.9%
近畿	11	2,337	17.4%
中国	1	254	1.9%
四国	0	0	0.0%
九州・沖縄	0	0	0.0%

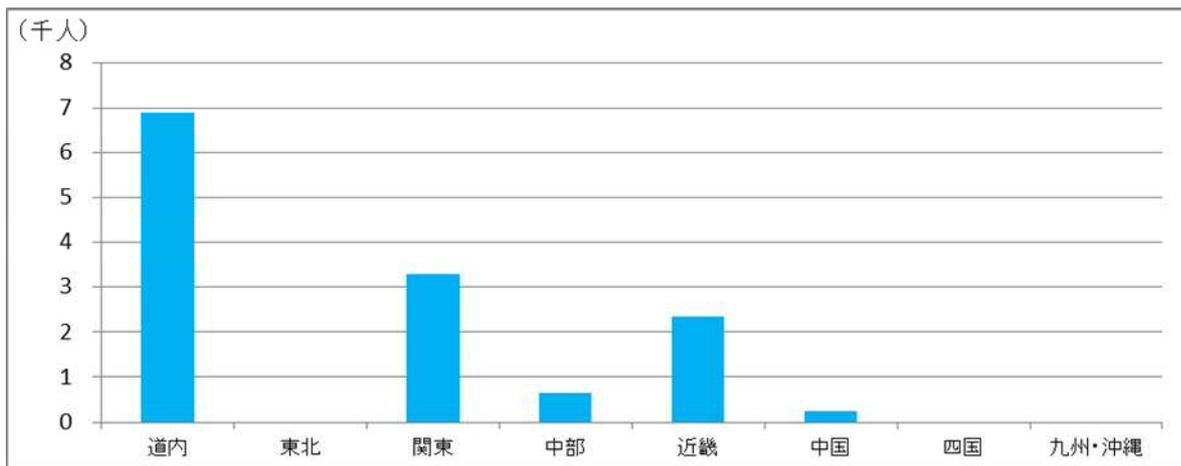


図 3-18 定山溪地域の修学旅行生発地別延べ宿泊者数

## 第4章 イベントとコンベンション

### 1 札幌でのイベント開催状況

#### (1) さっぽろ雪まつり

さっぽろ雪まつりは、昭和25年、市内の中高校生たちが大通公園西7丁目に作った小さな雪像6基からスタートしました。寒く厳しい冬に、わずかの楽しみを求めて集まった市民は5万人を数え、小雪像を囲んでのスクエアダンスや映画会を楽しみました。

回を重ねるごとにその規模は拡大し、第6回から雪像の制作に自衛隊が携わることで、大雪像時代が到来しました。今では国内はもとより世界的に知られる冬の一大イベントになっています。

第68回さっぽろ雪まつりでは、「大通会場」に国内、海外の有名建築物や子供たちに人気のキャラクターなどの大雪氷像が作られ、幅広い年齢層から関心を集めました。第2会場の「つどーむ会場」では会期を5日間前倒しして開催し、遊びをテーマにチューブスライダーや北海道ならではの雪に埋まる体験ができる「イントゥ・ザ・スノー」などのアトラクションを多数展開し、体験型の雪まつりとして好評を博しました。また観客数は、大通会場、すすきの会場が例年より休日が1日少ない曜日並びとなったものの、天候に恵まれ、客足が途切れることなく安定して来場者が訪れ、会場が3か所となった第44回以降で最高の264万3千人となりました。

(URL) <http://www.snowfes.com/>



©岸野雄一／黒柳徹子／札幌国際芸術祭 2017

#### 【第68回さっぽろ雪まつりの開催概要】

期 間	大通会場・すすきの会場	平成29年2月6日(月)～12日(日) [7日間]
	つどーむ会場	平成29年2月1日(水)～12日(日) [12日間]
会 場	大通会場	大通西1～12丁目
	つどーむ会場	札幌市スポーツ交流施設「つどーむ」
	すすきの会場	駅前通(南4～7条)
行 事 等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 開会式(大通西8丁目 2月6日)</li> <li>・ つどーむ会場開会式(つどーむ 2月1日)</li> <li>・ 国際雪像コンクール 11チーム(大通西11丁目)</li> <li>・ 市民雪像(大通小雪像80基、中雪像3基、つどーむ小雪像4基)</li> <li>・ スノーオブジェコンテスト(つどーむ 2月1日)</li> <li>・ ステージイベント(各会場で会期中、多種多彩なイベントを実施)</li> </ul>	
雪 氷 像 数	200基 (大雪像5基、中雪像7基、大氷像2基、その他小雪氷像)	
雪 輸 送 量	5tトラックで5,068台分(1月7日開始)	

【観客数、雪氷像数の推移（過去10年）】

	第59回 (平成20年)	第60回 (平成21年)	第61回 (平成22年)	第62回 (平成23年)	第63回 (平成24年)	第64回 (平成25年)	第65回 (平成26年)	第66回 (平成27年)	第67回 (平成28年)	第68回 (平成29年)
雪氷像数(基)	290	286	248	254	228	216	198	207	208	200
観客数 (千人)	2,159	2,080	2,433	2,416	2,054	2,367	2,402	2,350	2,609	2,643

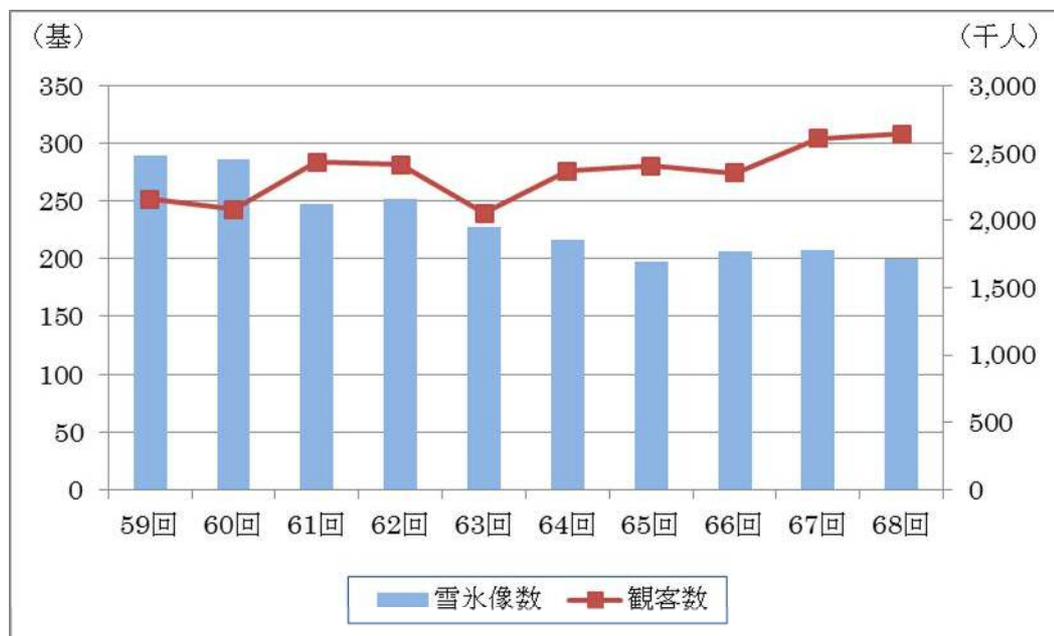


図 4-1 さっぽろ雪まつりの観客数、雪氷像数の推移

(2) YOSAKOIソーラン祭り

高知の「よさこい祭り」で、南国土佐の若者たちが情熱的に踊り舞うさまを目にした札幌の大学生が、平成4年にその感動を再現する新イベントを札幌に創り出しました。よさこい踊りとソーラン節という、日本の南と北の風物詩を組み合わせ「YOSAKOIソーラン祭り」の誕生です。

鳴子（なるこ）を手にし、あでやかな衣装に身を包んだ踊り子チームのそれぞれが、ソーラン節のオリジナルやアレンジ曲に合わせて独自のよさこい踊りを披露し、市内各会場で腕を競い合います。

平成29年6月の第26回YOSAKOIソーラン祭りでは、前回に続き大通公園西8丁目メイン会場にステージを設けて臨場感あふれる会場としたほか、海外からは15年連続参加の台湾チームに加え、韓国チーム、ロシア・サハリンチームも参加しました。

祭り最終日のファイナルステージでは、各賞受賞チームの演舞に加え、ファイナル審



提供：YOSAKOIソーラン祭り組織委員会

査が行われ、今年もっとも観る人の心を動かし感動を届けたチームにYOSAKOIソーラン大賞が授与されました。

期間中、毎日雨が降り、天候に恵まれない大会となりましたが、市内各所の会場で踊り子たちの熱演が繰り広げられ、会場を訪れた人の数は188万8,000人にのびりました。

(URL) <http://www.yosakoi-soran.jp/>

【第25・26回YOSAKOIソーラン祭りの開催概要】

	第25回 (平成28年度)	第26回 (平成29年度)
期 間	平成28年6月8日(水)～12日(日)	平成29年6月7日(水)～11日(日)
会 場	大通公園を始めとする市内20会場	大通公園を始めとする市内18会場
参 加 者	延べ28,000人 280チーム	延べ27,000人 274チーム
うち市内	61チーム	65チーム
道内	77チーム	77チーム
その他	142チーム	132チーム
観 客 数	205万4,000人	188万8,000人

【観客数、参加チーム数、参加者数の推移 (過去10年)】

	第17回 (平成20年)	第18回 (平成21年)	第19回 (平成22年)	第20回 (平成23年)	第21回 (平成24年)	第22回 (平成25年)	第23回 (平成26年)	第24回 (平成27年)	第25回 (平成28年)	第26回 (平成29年)
参加チーム数	330	316	304	284	271	271	270	270	280	274
参加者(百人)	430	330	300	280	270	270	270	270	280	270
観客数(千人)	2,020	1,790	2,180	2,000	1,980	2,060	1,875	1,987	2,054	1,888



図 4-2 YOSAKOI ソーラン祭りの観客数、参加チーム数、参加者数の推移

### (3) さっぽろ夏まつり

昭和 29 年、新たな夏の観光名物の創出を目指して、それまで市内の各団体・地域が独自に実施してきた夏の行事が一つにまとめられました。「さっぽろ夏まつり」の誕生です。

現在、このまつりは毎年 7・8 月に約 1 カ月間連続して開催され、大通会場をはじめ、狸まつり、すすきの祭りなど、各団体・各地域の催しものから構成されています。そしてこのイベントの中心となっているのがビアガーデンと盆踊りです。



まつりの前半には、「福祉協賛さっぽろ大通ビアガーデン」が開催され、国内最大級の規模となる約 13,000 席が用意され、各丁目ごとにテーマが異なるビアガーデンで多くの市民や国内外からの訪れた観光客が、開放感を楽しめます。まつりの後半に催される「北海盆踊り」では、提灯の列に彩られた夜の大通にやぐら太鼓が鳴り響き、今では海外からの観光客も増え、国際色豊かな盆踊りとしてにぎわっています。

(URL) <http://www.sapporo-natsu.com/>

#### 【第 64 回さっぽろ夏まつりの開催概要】

期 間：平成 29 年 7 月 20 日（木）～8 月 17 日（木）〔29 日間〕

行事等

行 事 ・ 会 場		日 程
大 通	福祉協賛さっぽろ大通ビアガーデン (西 4～8、10・11 丁目)	7 月 20 日～8 月 15 日
	北海盆踊り (西 2 丁目)	8 月 11 日～17 日
	仮装コンクール	8 月 17 日
狸 小 路	第 64 回狸まつり	7 月 20 日～8 月 17 日
すすきの	第 53 回すすきの祭り	8 月 3 日～5 日

#### 【ビール消費量及び盆踊り参加者数の推移（過去 10 年）】

	第 55 回 (平成 20 年)	第 56 回 (平成 21 年)	第 57 回 (平成 22 年)	第 58 回 (平成 23 年)	第 59 回 (平成 24 年)	第 60 回 (平成 25 年)	第 61 回 (平成 26 年)	第 62 回 (平成 27 年)	第 63 回 (平成 28 年)	第 64 回 (平成 29 年)
ビール消費量(kℓ)	539	520	416	474	457	468	454	424	449	394
盆踊り参加者(千人)	108	91	115	103	118	108	124	107	70	103
平均最高気温(℃)	26.4	25.8	27.8	27.4	27.2	27.3	27.6	28.3	28.0	23.5

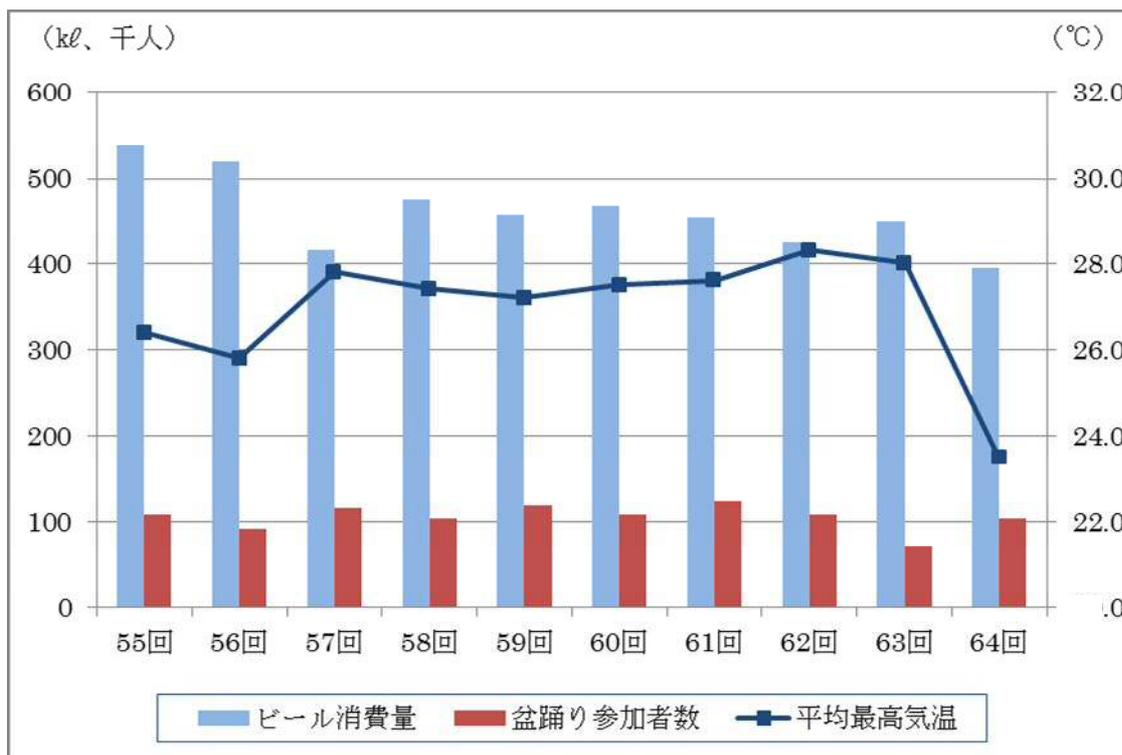


図 4-3 さっぽろ夏まつりのビール消費量及び盆踊り参加者数、平均最高気温の推移

#### (4) さっぽろライラックまつり

明治期に米国からもたらされて以来、ライラック（別名リラ）は多くの市民に愛され、街角や庭先を飾ってきました。

昭和 34 年に「ロマンのまちらしい札幌のまつりを」という文化団体や芸術・文化人らの呼びかけで、ライラックまつりは始まりました。昭和 35 年には、札幌市の人口 50 万人突破を記念して行われた市民投票で、市の花・木・鳥を決めた際に「札幌の木」として選ばれています。



毎年 5 月下旬の開花時期にあわせて開催される「さっぽろライラックまつり」は、半年あまりの長い冬からの解放と野外散策の季節の到来を市民に告げるイベントであり、平成 29 年で 59 回目を迎えました。大通会場では、平成 27 年から開催期間を 12 日間に延長し、小・中・高校生による吹奏楽・合唱などが行われる「ライラック音楽祭」や茶道の各流派による「野だて」などの文化行事が多数行われたほか、道内のワイナリーの個性豊かなワインと道産食材の料理を楽しむ「ワインガーデン」も人気を博しました。

また、川下会場（白石区川下公園）でも、ライラックの森を公園職員が案内する「ライラックガイドツアー」やライラックの森を回る「川下公園ライラッククイズラリー」などの各種イベントを開催しました。

(URL) <http://lilac.sapporo-fes.com/>

【第 58・59 回さっぽろライラックまつりの開催概要】

	第 58 回（平成 28 年度）		第 59 回（平成 29 年度）	
会 場	大通公園西 4～7 丁目	川下公園	大通公園西 4～7 丁目	川下公園
期 間	平成 28 年 5 月 18 日（水） ～29 日（日）	5 月 28 日（土） 29 日（日）	平成 29 年 5 月 17 日（水） ～28 日（日）	5 月 27 日（土） 28 日（日）
行事等	苗木プレゼント、ライラック写生コーナー、野だて、ライラック音楽祭、似顔絵コーナー、スタンプラリー、折紙教室、麦わら細工体験コーナー、喫茶コーナー、ワインガーデン、ライラック展示・相談コーナー 他			
観客数	704,000 人		691,000 人	

(5) さっぽろ菊まつり

昭和 30 年代の園芸ブームに乗って菊作りの愛好者が増え、市民の関心が高まる中、それまで独自に行われていた小規模な同好会の活動が一本化され、昭和 38 年に全市的なイベントとして「さっぽろ菊花展」が誕生しました。第 5 回からは、名称が「さっぽろ菊まつり」に変わり、展示会から市民も催しの参加者となって共に楽しむまつりとなりました。



また、昭和 49 年からは、札幌地下街を会場とし、全国でも例のない屋内型の菊まつりとして、札幌市の秋の恒例行事として市内外に定着しました。さらに、平成 23 年より、様々なイベントの実施が可能な札幌駅前通地下広場に主要会場を移し、菊花総合花壇の創設や、伝統的な芸術文化行事による和を基調とした空間演出などを併せて実施しています。

(URL) <http://kiku.sapporo-fes.com/>

【2016 さっぽろ菊まつりの開催概要】

期 間	平成 28 年 11 月 1 日（火）～11 月 3 日（木・祝）〔3 日間〕
会 場	札幌駅前通地下広場（北 1 条～北 4 条の交差点広場、憩いの空間） さっぽろ地下街オーロラタウン（オーロラプラザ）
行 事 等	菊花プレゼント、菊花展、初心者相談コーナー、菊づくり講習会
出 展 数	872 点

## (6) さっぽろホワイトイルミネーション

昭和56年に、秋の観光シーズンと「さっぽろ雪まつり」をつなぐイベントとして始められ、当初は大通公園の西2丁目のみを会場に1,048個の電球からスタートしました。

現在は、大通公園に加え、駅前通、南一条通を会場とするに至り、平成27年度から魅力向上を目的として3年間をかけて、リニューアルを行っています。平成28年度には大通公園の会場を8丁目まで拡大し、新規オブジェの設置、参加型イベントの実施を行い、過去最高の83万個もの電球の光で初冬の札幌の街並みが幻想的に彩られました。



(URL) <http://www.white-illumination.jp/>

### 【第36回さっぽろホワイトイルミネーションの開催概要】

会 期	大通会場 [大通西1～8丁目]	平成28年11月18日(金)～ 平成28年12月25日(日) 38日間
	駅前通会場 [北4条～南4条]	平成28年11月18日(金)～ 平成29年2月12日(日) 87日間
	南一条通会場 [南1西1～西3]	平成28年11月18日(金)～ 平成29年3月14日(火) 117日間
点灯時間	16時30分～22時00分(12月23日～25日は24時まで)	
総電球数	830,000個	
行事等	イルミネーション点灯式(大通会場3丁目 11月18日) イルミネーションパレード(大通会場1丁目～8丁目 12月17日)	

## (7) さっぽろオータムフェスト

さっぽろオータムフェストは、「北海道・札幌の食」をメインテーマとし、札幌市内の魅力発信はもとより、道内市町村や民間事業者との連携を図り、道内各地域のアンテナショップとして、北海道全体の活性化に貢献することを目的に平成20年からスタートしました。

平成28年のさっぽろオータムフェスト2016では、道内各市町村で採れた農産物や海産物、地元の食材を生かした個性あるご当地のグルメ、道産の酒やおつまみといった各地の特選品が並び、237万人を超える多くの来場者に秋の味覚をお楽しみいただきました。

また、観光客や来場者に札幌市内を周遊していただくことを目的に、すすきの、創成川東、札幌駅、円山、藻岩山、定山溪の市内6エリアと連携しています。



(URL) <http://www.sapporo-autumnfest.jp/>

【さっぽろオータムフェスト 2016 の開催概要】

期 間	平成 28 年 9 月 9 日 (金) ~10 月 1 日 (土) [23 日間]
会 場	大通公園 1 丁目、4 丁目~ 8 丁目、10 丁目、11 丁目
行 事 等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ オープニングセレモニー (6 丁目野外ステージ 9 月 9 日)</li> <li>・ さっぽろオクトーバーフェスト 2016 (1 丁目)</li> <li>・ SAPPORO WELCOME PARK (4 丁目)</li> <li>・ 北海道の新・ご当地グルメ &amp; HOKKAIDO ラーメン祭り 2016 (5 丁目)</li> <li>・ あおぞら×ほしぞら収穫祭 6 丁目はーべすとバザール (6 丁目)</li> <li>・ 大通公園 7 丁目 BAR (7 丁目)</li> <li>・ 札幌大通ふるさと市場 (8 丁目)</li> <li>・ Oh! ドーリファーム お肉じゅっ丁目 (10 丁目)</li> <li>・ World Food Park (11 丁目)</li> <li>・ THE さっぽろオータムフェスト (11 丁目)</li> </ul>

【来場者数の推移】

	第1回 (平成20年)	第2回 (平成21年)	第3回 (平成22年)	第4回 (平成23年)	第5回 (平成24年)	第6回 (平成25年)	第7回 (平成26年)	第8回 (平成27年)	第9回 (平成28年)
来場者数 (千人)	724	1,304	1,115	1,306	1,558	1,647	2,009	2,203	2,372

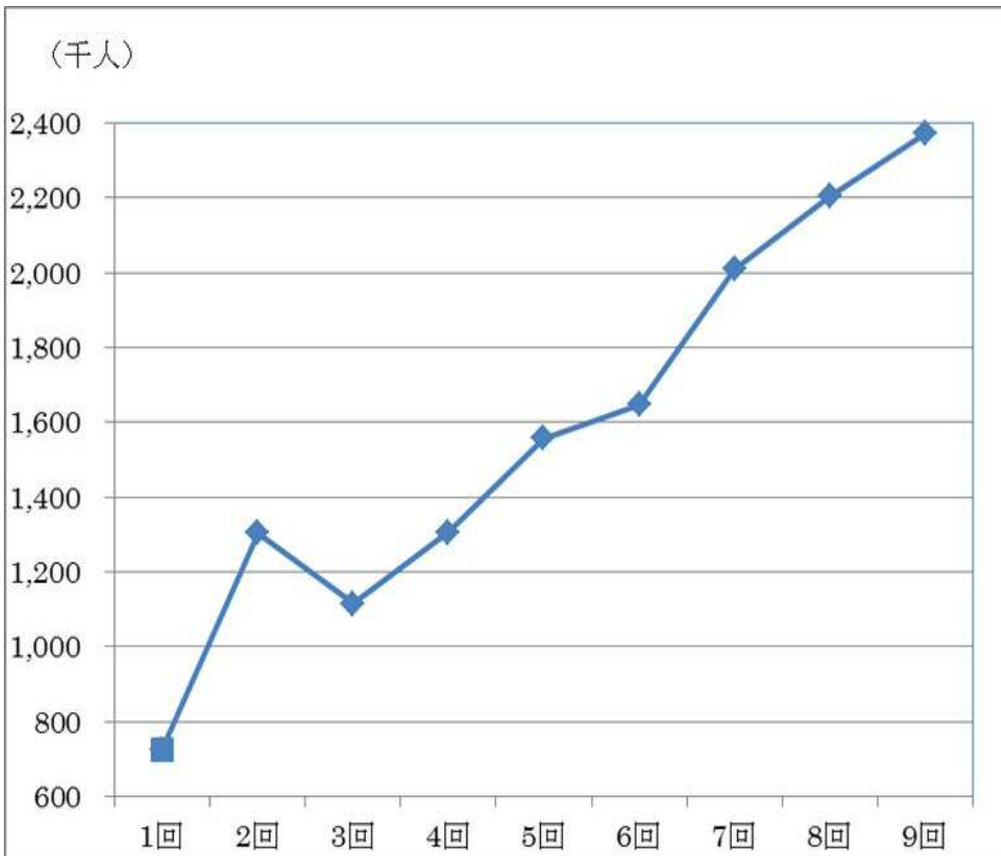


図 4-4 さっぽろオータムフェスト来場者数推移

## (8) ミュンヘン・クリスマス市 in Sapporo

ミュンヘン市との姉妹都市提携30周年を迎えた平成14年から開催している「ミュンヘン・クリスマス市 in Sapporo」は、ドイツの伝統行事であるクリスマス市を札幌に再現し、にぎわいと魅力のあふれる都心空間を創出することで、初冬における集客交流の促進を図ることを目的として開催しています。



国内外からの出店者によるドイツやクリスマスに関連するグッズや飲食物の販売を行うほか、クリスマスの雰囲気

を盛り上げるステージイベントを開催し、平成28年の第15回ミュンヘン・クリスマス市 in Sapporoでは記録的な大雪の影響を受け、客足が極端に鈍ったものの、120万人もの来場者に幻想的なクリスマスの雰囲気をお楽しみいただきました。

(URL) <http://www.sapporo-christmas.com/>

### 【第15回ミュンヘン・クリスマス市 in Sapporo の開催概要】

期 間	平成28年11月25日(金)～12月24日(土)〔30日間〕
会 場	大通公園2丁目
行 事 等	<ul style="list-style-type: none"><li>・ オープニングセレモニー(2丁目特設ステージ11月25日)</li><li>・ 屋外ステージイベント(会期中、2丁目特設ステージにてクリスマスの雰囲気を演出する多種多彩なイベントを実施)</li><li>・ 屋内パビリオンイベント(会期中、パビリオン内にてクリスマス飾りの製作体験等のワークショップを実施)</li><li>・ プレゼントデー(2丁目特設ステージ 会期中毎週日曜日、各店舗で1,000円以上買い物をした方を対象とした抽選会を実施。協賛企業や出店者等からご提供いただいたプレゼントをサンタクロースから当選者に贈呈)</li></ul>

### 【来場者数の推移】

	第6回 (平成19年)	第7回 (平成20年)	第8回 (平成21年)	第9回 (平成22年)	第10回 (平成23年)	第11回 (平成24年)	第12回 (平成25年)	第13回 (平成26年)	第14回 (平成27年)	第15回 (平成28年)
来場者数 (千人)	451	506	572	671	804	650	940	1,019	1,381	1,200

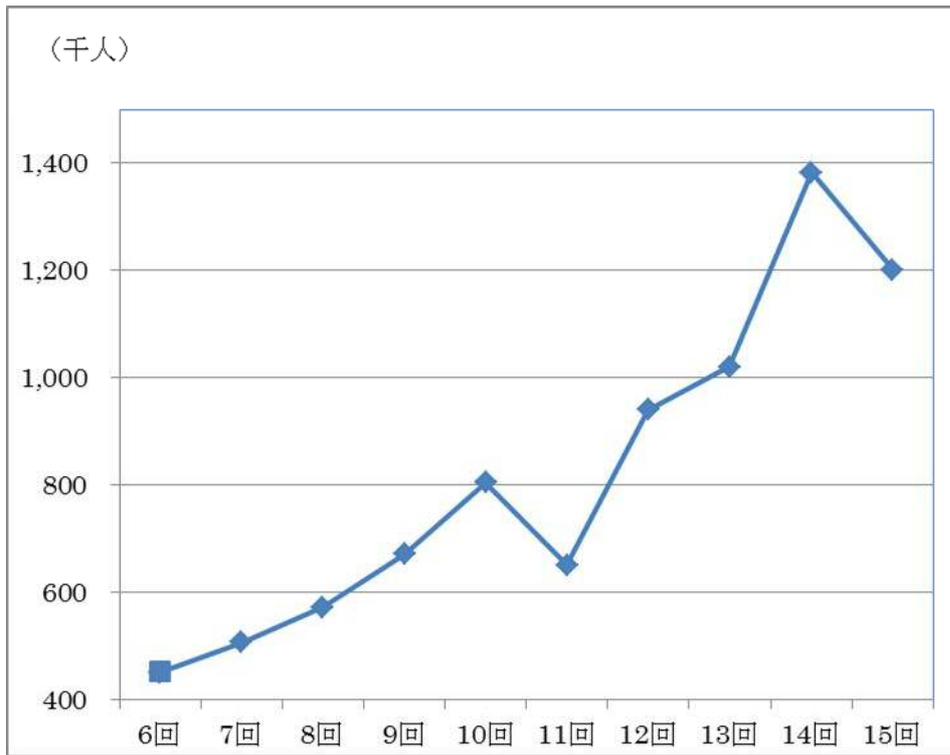


図 4-5 ミュンヘン・クリスマス市 in Sapporo 来場者数推移

## 2 札幌での MICE 開催状況

### (1) 国際会議開催件数（暦年）

	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年
JNTO 基準	61件	89件	101件	107件	※113件
ICCA 基準	16件	13件	19件	18件	17件

※JNTO（日本政府観光局）が実施する「国際会議統計調査」に提出している 2017 年 3 月末時点の件数のため、JNTO の精査により確定件数は変動する可能性があります。

（注）JNTO（日本政府観光局）基準による国際会議開催件数とは、①国際機関・国際団体（各国支部を含む）又は国家機関・国内団体（各々の定義が明確ではないため民間企業以外は全て）が主催、②参加者総数が 50 名以上、③日本を含む 3 か国以上が参加、④開催期間が 1 日以上での会議。

ICCA（国際会議協会）基準による国際会議開催件数とは、①国際機関・国際団体（各国支部を含む）又は国家機関・国内団体（各々の定義が明確ではないため、民間企業以外は全て）が主催、②参加者総数が 50 名以上、③定期的に開催され（1 回だけ開催されたものは除外される）、④ 3 か国以上での会議持ち回りがある会議。

参考

### 都市別国際会議開催件数の推移

#### 【JNTO 基準（2015年）】

順位	都市名	件数
1位	東京（23区）	557
2位	福岡	363
3位	仙台	221
4位	京都	218
5位	横浜	190
6位	名古屋	178
7位	大阪	139
8位	神戸	113
9位	札幌	107
10位	千里地区	94

#### 【ICCA 基準（2016年）】

順位	都市名	件数	国際順位
1位	東京	95	21位
2位	京都	58	44位
3位	大阪	25	100位
4位	福岡	23	111位
5位	神戸	21	120位
6位	横浜	21	120位
7位	札幌	17	152位
8位	名古屋	16	160位
8位	奈良	15	169位
10位	仙台	13	203位

（注）「千里地区」は、大阪府の豊中市、吹田市、茨木市、高槻市、箕面市を含む。

### (2) 札幌コンベンションセンター稼働率（平成28年度）

	大ホール	特別会議場	中ホール	小ホール	会議室(15室)
利用日(日)	288	206	263	221	252
稼働率(%)	81.6	58.4	74.5	62.6	71.3

（注）稼働率は、営業日数353日で計算。

### (3) 札幌でのインセンティブツアー誘致・支援件数

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
件数	20	37	54	62	78
参加者総数	4,106	5,057	5,517	16,022	13,233

（注）札幌国際プラザ・コンベンションビューローが誘致又は支援した件数。

## 第5章 参考資料

### 1 観光施設の利用状況

#### (1) 主な観光施設利用者数

主な観光施設入場者数

(単位：人)

施設名	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	前年度比
円山動物園	748,321	959,431	871,280	981,119	<b>791,024</b>	80.6%
藻岩山	658,090	629,174	602,997	628,033	<b>774,414</b>	123.3%
モエレ沼公園	704,970	728,280	777,750	857,340	<b>700,638</b>	81.7%
サッポロさとらんど	653,220	674,780	706,810	724,840	<b>696,010</b>	96.0%
白い恋人パーク	432,801	515,320	575,669	700,801	<b>665,249</b>	94.9%
北海道庁旧本庁舎	397,373	408,542	510,378	610,219	<b>650,408</b>	106.6%
滝野すずらん丘陵公園	635,230	518,831	576,231	607,644	<b>591,921</b>	97.4%
札幌芸術の森	349,176	401,419	573,912	503,063	<b>501,562</b>	99.7%
羊ヶ丘展望台	390,054	398,983	393,387	404,488	<b>425,576</b>	105.2%
大倉山ジャンプ競技場	337,479	373,462	394,662	433,964	<b>421,371</b>	97.1%
札幌市青少年科学館 ※1	366,679	65,304	440,392	335,686	<b>398,379</b>	118.7%
テレビ塔展望台	317,622	322,413	308,380	332,074	<b>364,310</b>	109.7%
サッポロビール博物館 ※2	145,539	173,180	196,799	209,823	<b>321,814</b>	153.4%
JRタワー展望室 T38	240,505	253,784	237,959	252,893	<b>257,950</b>	102.0%
北海道立近代美術館	257,269	266,428	267,509	199,813	<b>223,425</b>	111.8%
時計台	175,777	176,714	183,055	193,826	<b>204,996</b>	105.8%
北海道大学総合博物館 ※3	97,899	123,979	107,878	0	<b>156,008</b>	-
サンピアザ水族館	138,451	160,637	149,208	148,241	<b>155,647</b>	105.0%
札幌市資料館	124,064	124,026	167,713	149,440	<b>142,919</b>	95.6%
観覧車NORIA	109,600	115,690	116,110	123,710	<b>126,610</b>	102.3%
北海道開拓の村	121,256	125,715	119,173	144,781	<b>125,432</b>	86.6%
札幌ウィンタースポーツミュージアム	86,272	108,303	116,326	113,378	<b>80,456</b>	71.0%
豊平峡	64,846	78,176	82,203	73,522	<b>78,651</b>	107.0%
豊平川さけ科学館	68,127	78,109	81,324	68,363	<b>59,335</b>	86.8%
北海道立文学館	49,614	51,943	71,487	48,567	<b>52,379</b>	107.8%
北大附属植物園	43,020	41,961	40,998	47,004	<b>51,359</b>	109.3%
札幌市アイヌ文化交流センター	50,343	56,455	47,768	50,270	<b>51,165</b>	101.8%
オートリゾート滝野	51,732	46,650	46,716	52,925	<b>50,078</b>	94.6%
札幌市下水道科学館	42,280	45,900	41,579	43,989	<b>43,158</b>	98.1%
札幌ドーム(ドームツアー、展望台等利用者)	41,449	42,378	42,159	40,089	<b>43,105</b>	107.5%
宮の森ジャンプ競技場	31,668	32,951	27,185	32,338	<b>29,571</b>	91.4%
定山溪自然の村	15,890	16,806	16,054	19,040	<b>20,856</b>	109.5%
雪印メグミルク 酪農と乳の歴史館	18,779	20,290	17,724	17,704	<b>17,817</b>	100.6%
エリエールスクエア札幌 渡辺淳一文学館	13,700	15,153	17,867	17,520	<b>12,671</b>	72.3%
八窓庵	13,835	11,760	13,824	9,425	<b>10,299</b>	109.3%
本郷新記念札幌彫刻美術館	7,026	5,681	6,287	7,686	<b>9,579</b>	124.6%
清華亭	8,282	4,982	7,382	7,722	<b>7,179</b>	93.0%
エドウィンゲン記念館	5,807	4,279	5,284	4,678	<b>6,266</b>	133.9%
琴似屯田兵村兵屋跡	3,618	4,023	3,932	4,834	<b>5,286</b>	109.4%
札幌村郷土記念館	4,941	2,563	2,764	3,512	<b>4,499</b>	128.1%
北海道鉄道技術館	2,374	2,955	3,179	3,876	<b>3,544</b>	91.4%
旧黒岩家住宅	3,289	2,825	3,551	2,664	<b>2,908</b>	109.2%
札幌市公文書館 ※4	412	1,726	2,169	1,958	<b>1,953</b>	99.7%
新琴似屯田兵中隊本部	1,883	2,001	2,103	2,103	<b>1,887</b>	89.7%

※1 平成25年5月から平成26年4月まで休館

※2 平成28年4月1日から平成28年4月20日まで休館

※3 平成27年4月から平成28年7月まで休館

※4 平成24年5月から平成25年3月まで休館 平成25年7月に「札幌市文化資料室」から名称変更

## (2) 主な集客施設観客数

(単位：人)

施設名	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	前年度比 %
札幌コンサートホール Kitara	393,542	372,479	366,389	360,951	<b>378,756</b>	<b>104.9%</b>
札幌ドーム	2,779,192	2,657,256	2,658,759	2,910,581	<b>2,992,337</b>	<b>102.8%</b>

## (3) スキー場リフト利用状況（リフト利用延べ人数）

(単位：千人)

年度	合計	サッポロ テイネ	ばんけい	藻岩山	フッズ スノー エリア	札幌 国際
24年度	7,453	2,263	1,610	1,313	760	1,507
25年度	7,854	2,349	1,621	1,361	810	1,713
26年度	7,475	2,261	1,551	1,333	813	1,517
27年度	8,057	2,622	1,586	1,358	869	1,622
<b>28年度</b>	<b>8,593</b>	<b>2,848</b>	<b>1,627</b>	<b>1,453</b>	<b>881</b>	<b>1,784</b>
<b>前年度比 (%)</b>	<b>107.8</b>	<b>116.0</b>	<b>102.3</b>	<b>101.9</b>	<b>106.9</b>	<b>106.9</b>
28～29年 営業期間		11/26 ～5/5	12/6 ～3/31	12/19 ～3/31	12/6 ～3/31	11/26 ～5/8

## 2 定期観光バス利用者数（北海道中央バス）

（単位：人）

コース名	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	前年度比 (%)
さっぽろ散策バス (路線バス)	16,530	21,719	10,500	10,500	8,100	77.1%
さっぽろうお〜く (路線バス)	291,400	329,000	406,000	430,000	440,000	102.3%
<春～秋季>合計	28,376	33,538	32,000	82,000	79,000	96.3%
<冬季>合計	9,958	11,947	11,000	21,000	23,000	109.5%

3 北海道さっぽろ「食と観光」情報館・北海道さっぽろ観光案内所利用者数  
(単位:人)

		26年度	27年度	28年度	前年度比
「食と観光」 情報館 入館者数	合 計	1,514,208	1,529,242	1,435,408	93.9%
	一日平均	4,137	4,178	3,933	94.1%
北海道さっぽろ 観光案内所 利用者数	合 計	165,531	189,977	203,256	107.0%
	一日平均	452	519	557	107.3%
外国人利用者数	合 計	63,422	87,889	107,194	122.0%
外国人 利用者数 (国別内訳)  ※案内所の職員 が対応した人数	台 湾	6,264	7,723	8,500	110.1%
	香 港	5,122	6,004	5,595	93.2%
	中 国	7,036	11,386	16,883	148.3%
	韓 国	7,894	9,888	14,818	149.9%
	シンガポール	4,178	5,693	7,420	130.3%
	その他アジア	3,980	9,490	5,445	57.4%
	欧 米	8,830	10,711	10,916	101.9%
	オーストラリア (オセアニア)	1,684	2,012	2,326	115.6%
	その他	22	354	125	35.3%

※所在地

- ・北海道さっぽろ「食と観光」情報館  
札幌市北区北6条西4丁目 JR札幌駅西コンコース
- ・北海道さっぽろ観光案内所  
北海道さっぽろ「食と観光」情報館内

#### 4 札幌発着航空路線

##### (1) 国内線

平成29年8月1日現在

発着空港	地 方	路 線		航空会社	
		都道府県	空 港		
新 千 歳	北 海 道	—	利 尻	A N A	
			稚 内	A N A	
			女 満 別	A N A J A L	
			根室中標津	A N A	
			たんちょう釧路	A N A	
			函 館	A N A	
	東 北	青 森 県	青 森	A N A J A L	
		岩 手 県	いわて花巻	J A L	
		宮 城 県	仙 台	A D O A N A J A L	
		秋 田 県	秋 田	A N A J A L	
		山 形 県	山 形	F D A	
		福 島 県	福 島	A N A	
	関 東	茨 城 県	茨 城	S K Y	
		千 葉 県	成 田	A N A J A L J J P S J O V N L	
				A D O A N A J A L S K Y	
				東 京 都	羽 田
		中 部	新 潟 県	新 潟	A N A J A L
			富 山 県	富山きときと	A N A
	石 川 県		小 松	A N A	
	長 野 県		信州まつもと	F D A	
	静 岡 県		富士山静岡	A N A F D A	
	愛 知 県		中 部	A D O A N A J A L J J P S K Y	
	近 畿	大 阪 府	伊 丹	A N A J A L	
			関 西	A N A J A L J J P	
		兵 庫 県	神 戸	A N A A D O S K Y	

発着空港	地 方	路 線		航空会社
		都道府県	空 港	
新千歳空港	中 国	岡 山 県	岡 山	A D O
		広 島 県	広 島	J A L A D O
		島 根 県	※出雲縁結び	J A L
	四 国	徳 島 県	※徳島阿波おどり	J A L
	九 州	福 岡 県	福 岡	A N A J A L S K Y
		沖 縄 県	那 覇	A N A
丘 珠	北 海 道	—	函 館	H A C
			たんちょう釧路	H A C
			利 尻	H A C
	東 北	青 森 県	三 沢	H A C
	中 部	静 岡 県	富士山静岡	F D A

注) 航空会社欄の ADO は AIRDO、ANA は全日本空輸、APJ はピーチ、FDA はフジドリームエアラインズ、HAC は北海道エアシステム、JAL は日本航空、JJP はジェットスター・ジャパン、SKY はスカイマーク、SJO は春秋航空日本、VNL はバニラエアを示す。

※ 新千歳空港—出雲縁結び空港及び徳島阿波おどり空港については8月のみ運航。

## (2) 国際線

平成29年8月1日現在

発着空港	路 線	航 空 会 社	便 数
新 千 歳	北 京	中国国際航空	週 7 便
	南 京	中国東方航空	週 2 便
	抗 州	海南航空	週 2 便
	香 港	キャセイパシフィック航空	週 5 便
		香港航空	週 9 便
	上 海（浦東）	中国東方航空	週 7 便
		春秋航空	週 7 便
	天 津	天津航空	週 2 便
	台 北（桃園）	エバー航空	週 14 便
		チャイナエアライン	週 7 便
	高 雄	チャイナエアライン	週 5 便
	ソウル（仁川）	大韓航空	週 13 便
		ジンエアー	週 7 便
		イースター航空	週 14 便
		ティーウェイ航空	週 7 便
		済州航空	週 7 便
		アジアナ航空	週 7 便
	釜 山	エアプサン	週 6 便
		大韓航空	週 3 便
	大 邱	エアプサン	週 5 便
バ ン コ ク	タイ国際航空	週 7 便	
ユジノサハリンスク	オーロラ航空	週 3 便	
クアラルンプール	エアアジア X	週 4 便	
シンガポール （台北経由）	スクート	週 3 便	
ホ ノ ル ル	ハワイアン航空	週 3 便	
グ ア ム	ユナイテッド航空	週 2 便	

## 5 気象概況

(札幌管区気象台発表の数値を基礎に集計)

年 度	気温 (°C)			日照 時間 (時間)	降水量 (mm)	降雪 量 (cm)	寒暖日数 <sup>1)</sup>			
	平均	最高	最低				真夏日	夏日	冬日	真冬日
平 年 <sup>2)</sup>	9.5	—	—	1,782.9	1,278.8	470	12.5	65.8	120.3	48.3
平成 23 年度	8.9	33.8	-12.1	1,746.5	1,176.5	394	11	65	132	60
24 年度	9.4	32.9	-13.5	1,749.1	1,432.5	642	20	72	135	62
25 年度	9.4	33.1	-14.3	1,671.6	1,285.0	476	9	69	103	53
26 年度	10.5	33.7	-10.1	1,892.5	1,267.5	374	18	68	115	25
27 年度	9.6	34.5	-10.9	1,822.7	1,190.0	428	6	57	112	43
28 年度	9.2	31.9	-12.8	1,815.2	1,321.5	508	11	64	125	47
平成 28 年 4 月	7.8	21.1	0.1	174.9	58.5	—	—	—	—	—
5 月	14.9	29.7	1.7	229.5	40.5	—	—	3	—	—
6 月	16.3	28.4	8.4	157.7	112.5	—	—	5	—	—
7 月	20.7	30.5	13.4	211.1	118.5	—	1	18	—	—
8 月	23.9	31.9	15.1	225.3	279.0	—	8	27	—	—
9 月	19.4	31.1	9.5	155.0	107.0	—	2	11	—	—
10 月	10.6	24.7	0.5	145.0	78.0	4	—	—	—	—
11 月	2.1	14.5	-7.0	89.6	115.5	39	—	—	19	2
12 月	-1.0	11.9	-9.2	78.8	206.5	198	—	—	28	13
平成 29 年 1 月	-3.9	4.7	-12.8	77.2	72.5	106	—	—	31	22
2 月	-2.0	8.3	-10.8	87.0	57.5	88	—	—	27	9
3 月	1.4	9.6	-5.7	184.1	75.5	73	—	—	20	1

1) 真夏日とは最高気温が 30.0°C 以上の日、夏日とは最高気温が 25.0°C 以上の日、冬日とは最低気温が 0.0°C 未満の日、真冬日とは最高気温が 0.0°C 未満の日をいう。

2) 平成 23 年度から平成 28 年度までの平均値。

## 6 札幌観光のあゆみ

年 度	沿 革
大正 11(1922)年度	市制施行。
昭和 2(1927)年度	公会堂として豊平館新館完成。
6(1931)年度	大倉山シャンツェ竣工。
11(1936)年度	札幌観光協会設立。
12(1937)年度	札幌－東京間定期航空開始。
21(1946)年度	定山溪観光協会設立。
24(1949)年度	第 1 回さっぽろ雪まつり開催。
26(1951)年度	円山動物園開園。
28(1953)年度	札幌－千歳間（国道 36 号線）弾丸道路舗装完成。
29(1954)年度	第 1 回さっぽろ夏まつり、第 1 回狸まつり開催。
32(1957)年度	テレビ塔完成。藻岩山観光自動車道完成。
33(1958)年度	もいわ山ロープウェイ営業開始。豊平館、中島公園内に移築。
34(1959)年度	第 1 回さっぽろライラックまつり開催。ポートランド市と姉妹都市提携調印。羊ヶ丘展望台開設。さっぽろ夏まつりのビアガーデンを初めて開催。
35(1960)年度	市民の投票により札幌の花（スズラン）、木（ライラック）、鳥（カッコウ）を決定。
38(1963)年度	第 1 回さっぽろ菊まつり開催。
40(1965)年度	第 1 回定山溪かっぱ祭り開催。第 1 回すすきの祭り開催。
45(1970)年度	時計台が重要文化財に指定される。90m級大倉山ジャンプ競技場完成。
46(1971)年度	第 11 回冬季オリンピック大会開催。北海道開拓記念館オープン。
47(1972)年度	政令指定都市へ移行し、7 区役所開設。ミュンヘン市と姉妹都市提携調印。豊平峡ダム完成。
48(1973)年度	札幌市資料館オープン。札幌観光協会社団法人化。
53(1978)年度	「札幌の観光（観光白書）」発行開始。「カッコウの窓口」開設。すすきの観光協会設立。緑のセンター開設。
54(1979)年度	25 年ぶりに豊平川にサケ遡上。冬のスポーツ博物館オープン（～平成 11 年 12 月）。
55(1980)年度	瀋陽市と友好都市提携調印。本市の観光キャッチフレーズ「好きです。Sapporo」がロゴマークとともに決定。
56(1981)年度	青少年科学館オープン。第 1 回さっぽろホワイトイルミネーション開催。
58(1983)年度	北海道開拓の村オープン。百合が原公園開園。
59(1984)年度	第 1 回札幌国際見本市開催。豊平川さけ科学館オープン。
60(1985)年度	第 1 回アジア冬季競技大会開催。「国際観光モデル地区」の指定を受ける。
61(1986)年度	'86 さっぽろ花と緑の博覧会開催。札幌芸術の森一部オープン。
62(1987)年度	第 1 回さっぽろ国際フェスティバル開催。サッポロビール博物館オープン。
平成元(1989)年度	「さっぽろ雪まつり」の中島会場を第 4 会場として設置。定山溪ダム完成。はまなす国体開催。円山動物園に「タスマニア館」（現カンガルー館）オープン。厚別・手稲区の誕生により、9 区体制へ移行。
2(1990)年度	ノボシビルスク市と姉妹都市提携調印。PMF（パシフィック・ミュージック・フェスティバル）初開催。「観光基本計画」策定。ユニバーシアード冬季大会開催。定山溪に「メルヘンかっぱ像」20 体設置。

年 度	沿 革
3(1991)年度	第1回定山溪もみじ大茶会開催。
4(1992)年度	政令指定都市移行20周年記念事業メモリアルコンサート「さっぽろの歌」開催。定山溪観光協会社団法人化。観光客誘致キャンペーン「さっぽろの夕べ」(～平成15年度)初開催。第1回YOSAKOIソーラン祭り開催。
5(1993)年度	大通公園(8-9丁目)連続化。第1回さっぽろふれあいフェスタ開催。すすきの観光協会社団法人化。
6(1994)年度	「国際会議観光都市」の認定を受ける。リンケージ・アップフェスティバル初開催。阪神淡路大震災のため「さっぽろ雪まつり」の花火大会などを自粛。
7(1995)年度	円山動物園にキッドランドと熱帯鳥類館オープン。サッポロさとらんど一部オープン。「おおば比呂司記念室」札幌市資料館内にオープン。YOSAKOIソーラン祭り普及振興会設立。札幌市観光産業経済効果調査結果発表。
8(1996)年度	「さっぽろリンクルバス」登場。「石山緑地」オープン。定山溪温泉「健康保養地」宣言。さっぽろホワイトイルミネーション「日本建築美術工芸協会賞 特別賞」受賞。青少年科学館リニューアルオープン。
9(1997)年度	下水道科学館、札幌コミュニティドーム(愛称・つどーむ)、札幌コンサートホール「Kitara」オープン。道央三温泉協議会設立。札幌市営観光バスを廃止。清田区の誕生により10区体制へ移行。
10(1998)年度	YOSAKOIソーラン祭り組織委員会設立。円山動物園「動物センター」、渡辺淳一文学館、定山溪自然の村、モエレ沼公園オープン。さっぽろ夏まつりビアガーデンに地ビール登場。北海道国際航空(エア・ドゥ)就航。
11(1999)年度	さっぽろ羊ヶ丘展望台「羊ヶ丘ウエディングパレス」、北海道立総合体育センター(愛称・きたえーる)オープン。
12(2000)年度	大倉山ジャンプ競技場リニューアルオープン。札幌ウィンタースポーツミュージアムオープン。
13(2001)年度	札幌ドーム「Hiroba」オープン。
14(2002)年度	2002 FIFAワールドカップ開催(札幌ドームで3試合開催)。ミュンヘン・クリスマス市 in Sapporo 開催。札幌駅南口にJRタワーオープン(平成15年3月)。札幌コンベンションセンター竣工。
15(2003)年度	札幌コンベンションセンターオープン。
16(2004)年度	さっぽろ赤レンガカフェ(～平成19年度)、さっぽろら～めん共和国、千歳鶴ミュージアム・アネックスオープン。サッポロビール博物館リニューアルオープン。「ようこそさっぽろ」のHP開設。
17(2005)年度	さっぽろライラックまつりで「ライラックワインガーデン」開催。第1回藻岩山の日。モエレ沼公園グランドオープン。定山源泉公園オープン。サッポロさとらんどがさっぽろ雪まつりの第2会場に。
18(2006)年度	ノリアオープン。さっぽろスイーツのコンペティションスタート。藻岩山にて、BAR THE ICE 開催。FIS ノルディックスキー世界選手権札幌大会開催。北海道さっぽろ「食と観光」情報館オープン。
19(2007)年度	平岡公園の梅林ライトアップ事業実施(～平成22年度)。「SAPPORO CITY JAZZ」初開催。観光文化情報ステーションオープン。さっぽろ雪まつり大通会場にスケートリンク設置。
20(2008)年度	北海道洞爺湖サミット開催。さっぽろオータムフェスト初開催。観光立国の推進体制強化を目的に観光庁発足。つどーむがさっぽろ雪まつり第2会場に。

年 度	沿 革
21(2009)年度	さっぽろ広域観光圏認定。中国人個人観光客への査証発給開始。新千歳空港国際線旅客ターミナルオープン。
22(2010)年度	東日本大震災発生。大田（テジョン）広域市と姉妹都市提携調印。札幌MICE総合戦略策定。札幌駅前通地下歩行空間開通。札幌ウィンタースポーツミュージアムリニューアルオープン。羽田空港の国際線拡大、国際定期便運行開始。A-netが丘珠空港から撤退。HACの再編が行われる。劇団四季劇場オープン。大通ビッセオープン。
23(2011)年度	道東道の夕張～占冠間が開通し十勝圏へのアクセスが向上、藻岩山展望台・ロープウェイがリニューアルオープン、札幌シーニックバイウェイ藻岩山麓・定山溪ルート認定、新千歳空港にピーチ・アビエーションが就航、創成川公園オープン、菊まつりのメイン会場を札幌駅前通地下歩行空間へ変更、札幌モーターショー2012開催、第1回真駒内花火大会開催
24(2012)年度	ミシュランガイド北海道2012版発売、新千歳空港にジェットスター、エアアジアが就航、新千歳空港とタイ、ハワイの直行便が就航、「札幌いんふお」リリース、どうぎんカーリングスタジアムオープン、北海道日本ハムファイターズのパレードが開催、円山動物園アジアゾーンオープン、円山動物園に双子の白くまが生まれる
25(2013)年度	訪日外客数が初めて1,000万人を突破、新千歳空港にティーウェイ航空が就航、丘珠空港に初のジェット機発着、札幌市内外国人宿泊者数が100万人を突破し過去最多、札幌のプロモーションとしてタイでエアポート・トレインのラッピングを実施
26(2014)年度	訪日外客数が1,300万人を突破、札幌市内外国人宿泊者数が140万人を突破し過去最多、道庁赤れんが庁舎前の北3条広場にてフラワーカーペットを開催、シンガポール市内を走行するバスに初音ミクを起用したラッピング広告を実施
27(2015)年度	訪日外客数が初めて、2,000万人を突破、札幌市内外国人宿泊者数が190万人を突破し過去最多、さっぽろ雪まつりつどーむ会場及びさっぽろオータムフェストの開催期間を7日間延長、プレミアム付き旅行券の発行、Sapporo City Wi-Fiの開設、「日本新三大夜景都市」に長崎市・神戸市とともに札幌市が認定
28(2016)年度	札幌市内外国人宿泊者数が200万人を突破し過去最多、8月に3つの台風が北海道に上陸、新千歳空港と韓国・中国・シンガポールの直行便が就航、ホワイトイルミネーションの会場を大通8丁目まで延長、大雪による影響で12月の新千歳空港の欠航便数が過去最多、サッポロビール博物館リニューアルオープン

## 7 平成 29 年度イベントカレンダー

月	イベント名	日程	内容	会場	問合せ先 (市外局番 011)
4月	第 31 回定山溪温泉溪流鯉のぼり	4月15日(土)～ 5月7日(日)	定山溪の溪流に約 400 匹の鯉のぼりを掲揚する定山溪温泉の春の風物詩。	定山溪豊平川 上空ほか	定山溪観光協会 598-2012
5月	平岡公園梅まつり 2017	5月3日(水)～ 21日(日)	梅の名所として有名な平岡公園で、梅の開花時期に合わせて開催されます。梅にちなんだ商品が多数販売される特設売店などが出店されます。	平岡公園梅林 地区	平岡公園管理事 務所 881-7924
	札幌ラーメンショー2017	第一幕:5月16日 (火)～21日(日) 第二幕:5月23日 (火)～28日(日)	全国のラーメン有名店 20 店が出店するイベント。	大通公園(西 8 丁目)	実行委員会 753-9640
	第 59 回さっぽろライラックまつり	大通公園: 5月17日(水)～ 28日(日)	ライラック苗木のプレゼント、記念植樹、ワインガーデン、野だて、喫茶コーナー、音楽隊演奏など、札幌の木ライラックが満開の大通公園の春のイベント。	大通公園・川下 公園	実行委員会 281-6400
		川下公園: 5月27日(土)～ 28日(日)			
	第 40 回北海道を歩こう	5月28日(日)	札幌市南区真駒内中学校からスタートし真駒内カントリークラブ まで 10 キロを歩くウォーキングイベント。	真駒内中学校 ～真駒内カントリークラブ	さっぽろ健康スポーツ財団 530-5562
もいわ山の日	5月31日(水)～ 6月4日(日)	標高 531m にちなみ、5月31日からの 5 日間で無料周遊バスや記念登山など多彩なイベントを開催します。	藻岩山	札幌もいわ山ロープウェイ 561-8177	
6月	Jozankei Nature Luminarie	6月1日(木)～ 10月22日(日)	定山溪の自然を活かしたライトアップイベント。繊細で美しい灯りが皆様をお出迎えします。期間中は日没から 21 時まで毎日ご覧いただけます。	定山溪二見公園ほか	定山溪観光協会 598-2012
	第 26 回 YOSAKOI ソーラン祭り	6月7日(水)～ 11日(日)	自由で独創的な激しいリズムにのって約 300 チーム、約 3 万人が乱舞する。飛び入り参加ができるワオドリソーランもあります。	大通公園ほか	組織委員会 231-4351
	北海道神宮例祭(札幌まつり)	6月14日(水)～ 16日(金)	御輿、山車、露店など、昔ながらのお祭り。「郷土の日」を実感する通称「札幌まつり」です。	北海道神宮・札幌市内	北海道神宮 611-0261
	サッポロフラワーカーペット 2017	6月23日(金)～ 25日(日)	札幌市北 3 条広場において、北海道の花や自然素材等を利用して、一般参加者とともに色鮮やかなフラワーカーペットを制作します。	札幌市北3条広 場	札幌駅前通まちづくり会社 211-6406
	花フェスタ 2017 札幌	6月24日(土)～ 7月2日(日)	農業高校生のガーデニングコンテストやパビリオンでのラン展示、花モニュメントなどで初夏の札幌の街を美しく彩ります。	大通公園	事務局 792-7570
7月	SAPPORO CITY JAZZ 2017	7月2日(日)～ 27日(木)	大通公園 2 丁目をメイン会場に、国内外で活躍するプロ・ミュージシャンの迫力のライブを楽しめます。また、市内各所でのプロ・アマのライブなど、気軽にジャズに親しめる様々なイベントを開催します。	大通公園、芸術の森野外ステージなど	実行委員会 592-4125
	四番街まつり 2017	7月8日(土)～ 9日(日)	札幌駅前通スクランブル交差点での「ステージパフォーマンス」、中央分離帯での縁日など、四番街商店街でゆったり楽しめる 2 日間のお祭りイベント。	札幌駅前通(南大通～南 4 条歩行者天国)	札幌四番街商店街振興組合事務局 231-5475
	PMF(パシフィック・ミュージック・フェスティバル) 2017	7月8日(土)～ 8月1日(火)	若手音楽家を育成するとともに、音楽教育を通じて音楽文化の普及・発展をめざす国際教育音楽祭。ピクニックコンサートでは野外でクラシックを楽しめます。	コンサートホール Kitara、芸術の森ほか	組織委員会 242-2211
	北海道真駒内花火大会	7月8日(土)	22,000 発以上の花火と照明・炎を、音楽とシンクロさせた花火大会。北海道内を中心とした人気店が多数出店します。小学生以上有料。	真駒内セキスイハイムスタジアム	実行委員会 841-8166

月	イベント名	日程	内容	会場	問合せ先 (市外局番 011)
7月	第8回薄野おもてなし緑市	7月20日(木)～31日(月)	地元すすきのの飲食店が屋台を出店し、飲食を提供するとともに、屋外ステージではライブなどの様々な催しが行われます。	札幌駅前通(南6条～南7条)	実行委員会事務局 511-7659
	第64回さっぽろ夏まつり	7月20日(木)～8月17日(木)	約13,000席の国内最大級のビアガーデンや北海盆踊りなど、様々なイベント等で夏を楽しめます。 ※ビアガーデンは8月15日(火曜日)まで	大通公園	実行委員会 281-6400
	第64回狸まつり	7月20日(木)～8月17日(木)	さっぽろ夏まつりに併せて行われる、歴史ある狸小路商店街の夏まつり。まつり期間中はアーケードが祭り装飾で埋め尽くされます。	狸小路商店街	商店街振興組合 241-5125
	カルチャーナイト2017	7月21日(金)	普段は夕方まで閉館する公共施設や文化施設、民間施設で夜間開放を行います。普段はできない貴重な文化体験ができます。	札幌市内全域の各参加施設	実行委員会 261-8633
	札幌演劇シーズン2017-夏	7月22日(土)～8月23日(水)	札幌で過去に上演され高い評価を獲得した、いわば「面白さ保証付き」の作品を集め、1か月間、連日公演を行います。初めて演劇を見る方にもお勧めです。	市内劇場	実行委員会 221-2073
	2017道新・UHB花火大会	7月28日(金)	スターメイン、打ち上げ花火など約4,000発を打ち上げる花火大会。	豊平川南大橋～幌平橋間	北海道新聞社事業センター 210-5732
8月	第14回札幌市長杯荒井山ジュニアサマージャンプ大会	8月1日(火)	小中学生によるサマージャンプ競技を観戦することができます。	荒井山ジャンツエ	札幌スキー連盟 221-1661
	第53回すすきの祭り	8月3日(木)～5日(土)	すすきの屋台、花魁道中、みこし渡御など、すすきのが一大イベント会場に。綺麗な花魁は必見です。	すすきの地区	すすきの観光協会 518-2005
	第35回札幌市長杯宮の森サマージャンプ大会	8月4日(金)	国内のトップ選手が集うノルディックスキージャンプ競技の大会。冬だけでなく夏でもジャンプ競技を観戦することができます。	宮の森ジャンプ競技場	札幌スキー連盟 221-1661
	さっぽろ八月祭2017	8月4日(金)～5日(土)	札幌駅前通地区の新しいお祭り。盆踊りや餅まき、縁日などのイベントが盛りだくさん。札幌国際芸術祭2017のスペシャルプログラムも。	札幌市北3条広場	札幌駅前通まちづくり株式会社 211-6406
	第43回さっぽろ市民音楽祭	8月5日(土)	市内小中学生による吹奏楽演奏等の音楽発表や、札幌に関連するアーティストによるライブステージが行われます。	札幌駅前通(南大通～南4条)、南一条通(南1条西2、3丁目)(歩行者天国内)	札幌大通まちづくり株式会社 211-1185
	第18回札幌市長杯倉山サマージャンプ大会	8月5日(土)	国内のトップ選手が集うノルディックスキージャンプ競技の大会。冬だけでなく夏でもジャンプ競技を観戦することができます。	大倉山ジャンプ競技場	札幌スキー連盟 221-1661
	札幌国際芸術祭2017	8月6日(日)～10月1日(日)	市民一人一人の創造性を、まちの魅力向上につなげる「創造都市さっぽろ」の象徴的な事業として、「芸術祭ってなんだ?」をテーマに、最先端のアート作品の展示や体験型プロジェクトを市内各所において展開します。	札幌芸術の森、モエレ沼公園ほか	実行委員会 211-2314
	灯笼流し	8月15日(火)	毎年8月15日の行事。	鴨々川護国神社付近	妙心寺 511-7634
	2017北海道マラソン	8月27日(日)	国内外の招待選手を含めた総勢1万人を超えるランナーが札幌市内各地を激走します。夏季では国内最大級のマラソン大会で、多くの一般ランナーが参加する大イベントです。	大通公園発着	北海道マラソンインフォメーションセンター 0120-859-640
9月	鴨々川ノスタルジア	9月1日(金)～3日(日)	昔ながらの街並みが残る鴨々川周辺のお寺や中島公園などで行われる歴史・文化イベント。体験講座(茶道、水墨画、竹細工など)、和楽器の演奏会、怪談朗読会、着物ファッションショーなど大人から子供まで和の体験が楽しめます。	新善光寺、東本願寺、中島公園	一般社団法人かもテラ 596-7929

月	イベント名	日程	内容	会場	問合せ先 (市外局番 011)
9月	創成川公園サンキューフェスティバル	9月1日(金)～3日(日)	創成川周辺の個性的な飲食店や企業が出店します。	創成川公園狸二条広場	狸二条広場運営協議会事務局(札幌大通まちづくり株式会社) 211-1185
	さっぽろオータムフェスト2017	9月8日(金)～30日(土)	北海道・札幌を代表する食・グルメを中心に、道内各地から旬の素材、ご当地グルメを一同に取り揃えます。200万人以上が訪れる大イベントです。	大通公園	実行委員会 281-6400
	モエレ沼芸術花火2017	9月9日(土)	平成24年に始まった花火大会です。人数制限のため、チケット制の予定です。	モエレ沼公園	事務局 375-7271
	札幌丘珠空港フェスタ2017	9月10日(日)	9月20日の「空の日」にちなんだイベント。ヘリコプターやグライダー等の展示会、紙飛行機大会、ちびっこ制服撮影会、子供ワークショップ(工作教室、ミニ綿あめブース、絵本読み聞かせなど)、空港や飛行機の秘密を知るツアーなど空港にまつわる催しが盛りだくさんです。	札幌丘珠空港	実行委員会(札幌丘珠空港ビル) 785-7871
	だい・どん・でん!	9月16日(土)～17日(日)	札幌駅前通の歩行者天国を中心に、大道芸・アート・音楽のあらゆるジャンルのパフォーマンスが行われます。	札幌駅前通(南大通～南4条歩行者天国)ほか	札幌大通まちづくり株式会社 211-1185
10月	第42回札幌マラソン大会	10月1日(日)	ハーフマラソン、10km、車イス5km、ファンペア3km、2kmなど、多彩な種目で気軽に楽しむことができます。	真駒内セキスイハイムスタジアム周辺	さっぽろ健康スポーツ財団 530-5562
	第12回札幌国際短編映画祭	10月5日(木)～9日(月・祝)	世界中から作品が集結する国内最大級の国際短編映画祭です。1プログラム(5～8本の短編映画)を90分で観られる他、短編映画のマーケットやセミナーなども開催します。	札幌プラザ2・5ほか	SAPPORO ショートフェスト実行委員会 817-8924
	No Maps 2017	10月5日(木)～15日(日)	映画・音楽・IT 先端技術等を街中で体験できるイベントを開催。映画の上映、北海道・札幌で活躍するアーティストが集結した音楽ライブ、先端技術(VRなど)の体験等、期間中は70を超えるプログラムをお楽しみいただけます。	市内各所	実行委員会 812-2000
	オータムビヤフェスト2017 in サッポロファクトリー	10月6日(金)～8日(日)	「ビールのまち さっぽろプロジェクト」のシンボルイベントとして、開拓使麦酒醸造所跡地のサッポロファクトリーを会場に開催します。ビールに合う食と文化、そして美味しいビールを楽しむ3日間。秋のさっぽろのビールの祭典です。	サッポロファクトリー	実行委員会 252-8240
11月	2017 さっぽろ菊まつり	11月1日(水)～3日(金・祝)	大輪や懸崖など、北海道内の菊愛好家の自慢の力作が大々的に展示されます。	札幌駅前通地下広場、さっぽろ地下街オーロラタウン(オーロラプラザ)	実行委員会 281-6400
	さっぽろアートステージ2017	11月1日(水)～12月3日(日)	札幌市の芸術文化月間と位置付け、演劇、ストリートライブ、小中高校生の音楽祭等、文化的事業を集中的に行います。	市内各所	実行委員会 281-7117

月	イベント名	日程	内容	会場	問合せ先 (市外局番 011)
11月	第 37 回さっぽろ ホワイトイルミネーション	大通公園: 11月24日(金)～ 12月25日(月) 札幌駅前通: 11月24日(金)～ 30年2月12日(月) 南1条通: 11月24日(金)～ 30年3月14日(水)	メインオブジェ、立木装飾など、幻想的なイルミネーションが、札幌駅前通、大通公園、南一条通りを鮮やかに彩ります。	大通公園・札幌駅前通・南一条通	実行委員会 281-6400
	ミュンヘン・クリスマス市 in Sapporo	11月25日(土)～ 12月24日(日)	姉妹都市ミュンヘンのクリスマス市を大通公園に再現します。異国情緒豊かで、本場ドイツのワインやビール、ソーセージなど特産品が味わえます。	大通公園 2丁目	実行委員会 211-2376
1月	定山溪雪三舞	30年1月12日(金)～ 15日(月)、20日(土)、 21日(日)	チューブすべりやスノーラフティングなど、気軽に体験できる雪遊びや極寒バーベキューなど、北海道らしい温かい食を野外で楽しむイベントです。イベントを楽しんだ後の温泉もお勧めです。	八剣山果樹園	定山溪観光協会 598-2012
	札幌演劇シーズン 2018- 冬	30年1月20日(土)～ 2月22日(木)	札幌で過去に上演され高い評価を獲得した、いわば「面白さ保証付き」の作品を集め、1か月間、連日公演を行います。初めて演劇を見る方にもお勧めです。	市内劇場	実行委員会 221-2073
	定山溪温泉雪灯路 2018	30年1月31日(水)～ 2月4日(日)	神社の境内に約 2000 個の雪で作られた灯籠の灯す明かりが、幻想的な冬の和の風景を描き出す。会場では今年 1 年の願いを込めて火を灯す「願いの灯り」や、定山溪温泉のマスコットキャラクター「かつぼん」のグッズなどを販売。	定山溪神社	定山溪観光協会 598-2012
2月	第 38 回札幌国際スキー マラソン	30年2月4日(日)	スキーマラソンから歩くスキーまで、様々な種目があり、世代を問わず参加できる大会です。	札幌ドーム周辺	さっぽろ健康スポーツ財団 530-5562
	第 69 回さっぽろ雪まつり	大通公園、すすきの: 30年2月5日(月)～ 12日(月・祝) つどーむ: 30年2月1日(木)～ 12日(月・祝)	今や世界的にも有名になっている、雪国最大のイベント。大小合わせて約 200 基の雪氷像が、大通公園やすすきのの会場で堪能できます。雪で出来ているとは思えない精巧な大雪像は、高さ 15 メートルにも及びます。	大通公園・すすきの・つどーむ	実行委員会 281-6400
	第 49 回雪と虹のまつり	30年2月上旬	リフトの無料開放(16時～21時)、甘酒サービス、花火打上・ファイヤーパレード(19時～)などが行われます。好天ならもいわ山ロープウェイの山頂展望台からもきれいな花火がご覧いただけます。	札幌藻岩山スキー場	札幌藻岩山スキー場 581-0914

※ 日程・イベント名等は予定です。変更・中止の可能性がございますので、ご注意ください。

本書は、ホームページ「札幌の観光行政」内の「観光統計データ」  
(<http://www.city.sapporo.jp/keizai/kanko/statistics/statistics.html>)で公開されます。

---

---

平成 29 年度版 **札幌の観光**  
平成 29 年 9 月発行

市政等資料番号
---------

01-H02-17-1619
----------------

編集・発行 札幌市経済観光局観光・MICE 推進部観光・MICE 推進課  
〒060-8611 札幌市中央区北 1 条西 2 丁目  
TEL (011) 211-2376

---

---



